

平成19年度

# 事業報告書

自 平成19年4月 1日

至 平成20年3月31日

社団法人 全日本病院協会

## 平成19年度事業報告

平成19年度は、平成18年6月に成立した医療法・健康保険法を含むいわゆる医療制度改革関連法に基づく様々な改革（医療計画制度の見直し、医療情報提供の推進、医療安全の確保、医療費適正化の総合的な推進、高齢者医療制度の創設、保険者の再編・統合など）が実施、あるいは実施に向けての検討が行われた。

全日病は、西澤新会長のもと、上記改革の方向性を認識した上で、常に国民が安心できる医療を医療人が誇りと達成感を持って提供できるような環境整備を行うという基本理念に基づき、会員病院が安全で質の高い医療を提供するための支援を各委員会の活動を中心に行ってきた。

平成19年9月には、会長が中央社会保険医療協議会委員に選任され、平成20年度診療報酬改定に向けて、医療の質向上と医療提供側の経営基盤の確保のために必要な資源の投入、当協会の主張である「地域一般病棟」構想につながる亜急性期病床の拡大や地域連携などに関して積極的な発言を行った。その結果、平成20年度改定においては、再診料および10対1入院基本料の引き上げが行われた。

平成19年3月に公表した「病院のあり方に関する報告書[2007年版]」に基づき、その提言の具現化に務めてきたところであるが、さらに、医療は国民（患者）と医療人が協力して構築すべき公共財であるとの認識のもと、この報告書を広く国民に普及する事を目的に「日本の医療・介護を考えるー全日本病院協会の取り組みー」を平成20年3月に発行した。

組織の拡充強化は、事業の大きな柱である。全国の病院数、特に民間中小病院が減少する中、会員数は60病院増加し、2,250病院となった。これは支部活動の成果であるとともに、全日病の活動に対する評価、期待と重く受け止めたい。

第49回全日本病院学会は、9月22、23日、小松寛治学会長の下、秋田県支部担当で行われた。「医療革新元年ー民間病院の活路を拓くー」をテーマに開催され、各種のシンポジウム、特別講演、一般演題に、全国各地から多数の会員の参加を得て、盛況に終わった。

調査研究活動においては、「病院経営調査」、「診療アウトカム評価事業」、「院内暴力等院内リスク管理体制に関する実態調査」などを行った。また、平成20年度診療報酬改定に関して、本会単独あるいは四病協、日病協と連携のうえ複数調査を実施した。

外部からの委託事業として、経済産業省から「医療経営人材育成事業」、「サービスプロセス改善事業」、厚生労働省から「短時間正職員制度導入推進事業」を受託し、多くの成果を発表した。

研修事業においては、従来からの「医療機関トップマネジメント研修」、「事務長研修コース」、「看護部門長研修コース」に加え、新たに「特定保健指導実施者育成研修コース」、「食生活改善担当者研修」、日本医療法人協会との共催による「医療安全管理者養成課程講習会」、「臨床研修指導医講習会」が開始されるとともに、「DPCセミナー」、「病院経営改善講座」、など数多くの研修会、講習会を開催した。

要望活動としては、例年と同じく与党に対する税制改正要望などのほか、四病協、日病協と連携のうえ、平成20年度診療報酬改定に関する要望書をいくつか提出した。

病院機能評価事業は、その普及に努め、「機能評価受審支援相談事業」及び「機能評価受審支援相談セミナー」を行っている。その成果もあり、日本医療機能評価機構における認定証発行病院は、全日本病院協会会員で805病院となった。

さらに、平成18年2月に厚生労働省より認定を受けた「認定個人情報保護団体事業」は、「苦情・相談等受付事業」、「個人情報保護管理・担当責任者養成研修」の実施など、着実に事業を進めているところである。

第 1. 会務報告

1. 会員の状況

平成 19 年 4 月 1 日現在	2,190 名
平成 19 年度中新入会者	105 名
同 退会者	45 名
平成 20 年 3 月 31 日現在	2,250 名
年 度 間 増 減	増 60 名

2. 賛助会員の状況

平成 19 年 4 月 1 日現在	80 社
平成 20 年 3 月 31 日現在	89 社
年 度 間 増 減	増 9 社

3. 支部設置の状況

平成 19 年 4 月 1 日現在	37 支部
平成 20 年 3 月 31 日現在	39 支部
年 度 間 増 減	増 2

4. 年度間の主な動き

平成 19 年

- 4 月 4 日 広報委員会
- 4 月 5 日 個人情報管理・担当責任者養成研修会  
(北海道・ホテルオークラ札幌)  
個人情報保護担当委員会
- 4 月 6 日 四病協：第 1 回医療保険・診療報酬委員会  
(全日病)
- 4 月 9 日 日病協：第 2 回高齢者医療に関するワーキンググループ (医法協)
- 4 月 11 日 厚生労働省・松谷医政局長訪問 (西澤会長)  
会長・副会長打合せ会  
四病協：第 1 回医業経営・税制委員会  
(医法協)
- 4 月 13 日 会長・副会長会  
総務委員会  
病院機能評価委員会
- 4 月 14 日 人間ドック委員会  
高知県支部総会 (高知市)
- 4 月 18 日 日病協：第 22 回診療報酬実務者会議 (日病)  
日本医師会・第 5 回国民医療推進協議会総会  
(日本医師会館)
- 4 月 20 日 医療制度・税制委員会  
医療従事者委員会
- 4 月 21 日 第 1 回常任理事会

- 救急・防災委員会
- 医療の質向上委員会
- DPC セミナー
- 全日本病院政治連盟第 1 回常任委員会
- 全日病厚生会第 8 期第 1 回理事会
- 秋田県支部総会 (秋田市)
- 4 月 23 日 日病協：第 2 回 DPC のあり方に関する  
ワーキンググループ (東京・ルポール麹町)
- 4 月 24 日 日病協：第 32 回代表者会議 (日病)
- 4 月 25 日 四病協：第 1 回総合部会 (日病)  
四病協：第 4 回理事長の債務保証のあり方に関する勉強会 (東京・法曹会館)
- 4 月 26 日 四病協 第 2 回治療費未払問題検討委員会作業部会 (日精協)
- 4 月 27 日 医療保険・診療報酬委員会
- 5 月 9 日 会長・副会長会議  
広報委員会  
ホームページ作成ワーキンググループ
- 5 月 11 日 会長・副会長会議  
総務委員会  
病院機能評価委員会
- 四病協：第 2 回医療保険・診療報酬委員会  
(全日病)
- 5 月 12 日 人間ドック委員会  
「医療機関トップマネジメント研修」  
(～13 日) (東京・虎ノ門パストラル)
- 5 月 14 日 医師臨床研修指導医講習会ワーキング  
チーム
- 5 月 15 日 会計監査
- 5 月 16 日 医療事務技能審査委員会  
日病協：第 23 回実務者会議 (日病)
- 5 月 17 日 兵庫県支部総会 (神戸市)
- 5 月 18 日 医療制度・税制委員会  
医療の質向上委員会  
医療従事者委員会  
個人情報保護担当委員会
- DPC セミナー  
(東京・デジタルハリウッド御茶ノ水)
- 日本医師会「国民医療を守る全国大会」  
(東京・九段会館)
- 5 月 19 日 第 1 回理事会・第 2 回常任理事会  
学術・企画室合同委員会  
介護保険制度委員会  
病院のあり方委員会

	第 6 回病院事務長研修コース (～20 日) (東京・チサンホテル浜松町) 熊本県支部総会 (熊本市)		医療従事者による病院経営に関する研究会 日病協：第 34 回代表者会議 (日精協)
5 月 20 日	第 5 次医療法改正説明会 (東京・ベルサール九段)	6 月 23 日	第 3 回常任理事会 病院のあり方委員会 救急・防災委員会 人間ドック委員会
5 月 23 日	四病協：第 2 回総合部会 (日病) 四病協：第 5 回理事長の債務保証のあり方に関する勉強会 (東京・法曹会館) 日本医師会・四病院団体協議会懇談会 (日医会館)		医療安全管理者養成課程講習会 (～24 日) (東京・ベルサール九段) 奈良県支部総会 (奈良市)
5 月 24 日	四病協 第 3 回治療費未払問題検討委員会作業部会 (日精協)	6 月 27 日	四病協：第 3 回総合部会 (日病) 四病協：理事長の債務保証のあり方に関する勉強会 (東京・法曹会館)
5 月 25 日	医療保険・診療報酬委員会 日病協：第 33 回代表者会議 (日病) 山口県支部総会 (山口市)	6 月 28 日	四病協：研修・認定センター理事会 (日病) 四病協：第 4 回治療費未払問題検討委員会作業部会 (日精協)
5 月 26 日	医療の質向上委員会・第 1 回研究班会議 北海道支部総会 (札幌市)	6 月 29 日	医療保険・診療報酬委員会
5 月 30 日	三団体会長打合せ会議 (イイノビル)	6 月 30 日	医療の質向上委員会 研究班会議
6 月 2 日	第 89 回定期代議員会・第 78 回定期総会 特別講演 厚生労働省医政局指導課長 佐藤敏信 懇親会 (東京・ホテルグランドパレス) 「医療機関トップマネジメント研修」 (～3 日) (東京・虎ノ門パストラル)		医療安全管理者養成課程講習会 (～7 月 1 日) (東京・TFTビル)
6 月 4 日	医師臨床研修指導医講習会ワーキング チーム	7 月 4 日	広報委員会
6 月 6 日	広報委員会 DPCセミナー (東京・東医健保会館)	7 月 6 日	四病協：第 3 回医療保険・診療報酬委員会 (全日病)
6 月 8 日	病院機能評価委員会 福岡県支部総会・講演会 (福岡市) 西澤会長出席	7 月 7 日	「医療機関のトップマネジメント研修」 (～8 日) (東京・ベルサール九段)
6 月 9 日	静岡県支部総会 (静岡市)	7 月 13 日	病院機能評価委員会
6 月 11 日	四病協：第 2 回医業経営・税制委員会 (医法協)	7 月 14 日	第 6 回病院事務長研修コース (～16 日) (東京・チサンホテル浜松町)
6 月 15 日	会長・副会長会議 総務委員会 介護保険制度委員会	7 月 18 日	四病協：第 3 回医業経営・税制委員会 (医法協) 日病協：第 25 回診療報酬実務者会議 (日病)
6 月 16 日	第 6 回病院事務長研修コース (～17 日) (東京・チサンホテル浜松町)	7 月 19 日	医療事務技能審査委員会
6 月 20 日	四病協：会長会議 (イイノビル) 日病協：第 24 回診療報酬実務者会議 (日病)	7 月 20 日	会長・副会長会議 総務委員会
6 月 22 日	企画室委員会 医療制度・税制委員会 医療従事者委員会	7 月 21 日	医療の質向上委員会研究班会議 医療安全管理者養成課程講習会 (～22 日) (全日病)
		7 月 24 日	特定健診・特定保健指導制度説明会 (東京ビッグサイト)
		7 月 25 日	四病協：第 4 回総合部会 (日病) 日本医師会・四病院団体協議会懇談会 (日医会館)
		7 月 27 日	四病協：第 7 回理事長の債務保証のあり方に関する勉強会 (東京・法曹会館)

	医療制度・税制委員会	8月31日	医療保険・診療報酬委員会
	医療保険・診療報酬委員会	9月1日	「医療機関トップマネジメント研修」
	医療従事者委員会		(～2日)(東京・虎ノ門パストラル)
7月28日	日病協：第35回代表者会議(日病)	9月2日	医療の質向上委員会
	第4回常任理事会		研究班会議
	病院のあり方委員会	9月5日	広報委員会
	医療の質向上委員会		四病協：第4回医業経営・税制委員会
	救急・防災委員会		(医法協)
	国際交流委員会	9月7日	四病協：第5回医療保険・診療報酬委員会
	人間ドック委員会		(全日病)
7月29日	個人情報保護担当委員会	9月8日	医療安全管理者養成課程講習会(～9日)
	個人情報管理・担当責任者養成研修会		(全日病)
7月31日	個人情報管理・担当責任者養成研修会		第6回病院事務長研修コース(～9日)
	四病協：第5回治療費未払問題検討委員会		(東京・チサンホテル浜松町)
	作業部会(日精協)		岐阜県支部総会(岐阜市)西澤会長出席
8月2日	沖縄県支部総会(那覇市)	9月11日	特定健診保健指導の意見交換会(日医会館)
8月3日	四病協：第4回医療保険・診療報酬委員会	9月14日	会長・副会長会議
	(全日病)		総務委員会
8月4日	医療安全管理者養成課程講習会(～5日)		医療安全対策委員会
	(全日病)		日病協：第2回病院医療の実態ワーキング
	「医療機関トップマネジメント研修」		グループ(全日病)
	(～5日)(東京・虎ノ門パストラル)		社会保障審議会 医療部会(第2回)(厚労省)
	岩手県支部総会(盛岡市)	9月18日	医療事務技能審査委員会
8月8日	会長・副会長会議	9月19日	四病協：第6回総合部会(日精協)
	広報委員会		四病協：第8回理事長の債務保証のあり方に関
8月10日	病院機能評価委員会		する勉強会(東京・法曹会館)
	医業経営人材育成 事業運営委員会		四病協：メディカルスクール検討会 準備会
	日病協：第1回病院の医療実態ワーキング		(日精協)
	グループ(全日病)		日病協：第26回診療報酬実務者会議(日病)
8月11日	第6回病院事務長研修コース(～12日)	9月21日	第6回常任理事会
	(東京・チサンホテル浜松町)		人間ドック研修会
8月17日	会長・副会長会議		機能評価研修会
	総務委員会		特定健診・特定保健指導制度説明会
8月18日	医療安全管理者養成課程講習会(～19日)		全日病厚生会第8期第4回理事会
	(全日病)		(秋田県・秋田ビューホテル)
8月22日	四病協：第5回総合部会(日精協)	9月22日	第49回全日本病院学会
8月24日	人間ドック委員会(ホテルオークラ神戸)		「医療革新元年 一民間病院の活路を拓く」
	特定健診・特定保健指導制度説明会		医療従事者委員会
	(兵庫県・クラウンプラザ神戸)		病院機能評価委員会
	日病協：第36回代表者会議(日病)		人間ドック委員会
8月25日	第2回理事会・第5回常任理事会、第1回		個人情報保護担当委員会
	支部長会(兵庫県・ホテルオークラ神戸)		(秋田県・秋田ビューホテル)
8月26日	夏期研修会(兵庫県・ホテルオークラ神戸)	9月23日	第49回全日本病院学会
	病院のあり方委員会		(秋田県・秋田ビューホテル)

	支部通信委員会議	10月22日	自由民主党ヒアリング（自民党本部）
	病院のあり方委員会	10月23日	日病協：第38回代表者会議（日病）
9月25日	日病協：第37回代表者会議（日病）	10月24日	四病協：第7回総合部会（日精協）
9月29日	鹿児島県支部総会・特別講演（鹿児島市） 西澤会長出席		四病協：メディカルスクール検討会 準備会 （日精協）
10月3日	広報委員会 ホームページ作成ワーキンググループ 四病協：第5回医業経営・税制委員会 （医法協）		日本医師会・四病院団体協議会懇談会 （日医会館）
	中央社会保険医療協議会 第99回診療報酬 基本問題小委員会	10月26日	医療保険・診療報酬委員会 第3回看護部門長研修コース（～28日） （東京・チサンホテル浜松町）
10月4日	四病協：第15回治療費未払問題検討委員会 （日精協）		中央社会保険医療協議会 第104回診療報酬 基本問題小委員会
10月5日	四病協：第6回医療保険・診療報酬委員会 （全日病） 中央社会保険医療協議会 第100回診療報酬 基本問題小委員会	10月29日	第31回ハワイ研修旅行（～11月1日）
10月6日	救急・防災委員会 「医療機関トップマネジメント研修」 （～7日）（東京・虎ノ門パストラル） 第6回病院事務長研修コース（～8日） （東京・チサンホテル浜松町）	10月30日	個人情報保護担当委員会
		10月31日	長野県支部総会（長野市） 西澤会長出席
10月12日	会長・副会長会議 総務・財務合同委員会 中央社会保険医療協議会 第112回総会 中央社会保険医療協議会 第101回診療報酬 基本問題小委員会	10月31日	「医療情報システムにおけるセキュリティ セミナー」（特定健診・地域連携における情 報セキュリティの確保） （東京・秋葉原UDXカンファレンス）
10月13日	医療の質向上委員会 研究班会議 病院機能評価委員会（～14日）		中央社会保険医療協議会 第113回総会 中央社会保険医療協議会 第105回診療報酬 基本問題小委員会
10月17日	日病協：第27回診療報酬実務者会議 中央社会保険医療協議会 第102回診療報酬 基本問題小委員会	11月2日	四病協：第7回医療保険・診療報酬委員会 （全日病） 特定健診第三者評価機関実務者会議（日医） 中央社会保険医療協議会 第106回診療報酬 基本問題小委員会
10月19日	医療制度・税制委員会 医療従事者委員会 中央社会保険医療協議会 第103回診療報酬 基本問題小委員会		社会保障審議会医療部会（第3回） （弘済会館）
10月20日	第7回常任理事会 病院のあり方委員会 医療経営人材育成 介護保険制度委員会 「臨床研修指導医講習会」（～21日） （東京・三井ガーデンホテル蒲田）	11月3日	「医療機関トップマネジメント研修」 （～4日）（東京・虎ノ門パストラル）
10月21日	病院のあり方委員会	11月6日	日病協：「20年度診療報酬改定に向けた緊急 打合せ」
		11月7日	ホームページ作成ワーキンググループ 四病協：第6回医業経営・税制委員会 （医法協）
			財務省合同勉強会（東京・パレスホテル） 中央社会保険医療協議会 第107回診療報 基本問題小委員会
			民主党 税制ヒアリング（衆議院議員会館）
		11月8日	広報委員会
		11月9日	会長・副会長会議 総務委員会

	病院機能評価委員会		日本医師会・四病院団体協議会懇談会 (日本医師会)
	民間病院のあり方を考える会		社会保障審議会第 回医療部会(厚労省)
	中央社会保険医療協議会 第 108 回診療報酬 基本問題小委員会		中央社会保険医療協議会 第 116 回総会
11 月 10 日	医療の質向上委員会 業務フロー研究会議		中央社会保険医療協議会 第 112 回診療報酬 基本問題小委員会
11 月 13 日	全日病厚生会第 8 期会計監査	11 月 30 日	医療保険・診療報酬委員会
11 月 14 日	短時間正職員制度推進事業 第 1 回ワーキングチーム		短時間正職員制度推進事業第 1 回臨時ワー キングチーム
	中央社会保険医療協議会 第 114 回総会		四病協：第 1 回医療安全対策委員会(日病)
	中央社会保険医療協議会 第 109 回診療 報酬基本問題小委員会		日病協：第 39 回代表者会議(日病)
	厚労省・日医・四病協・社会医療法人打合 (日医会館)		中央社会保険医療協議会 第 113 回診療報酬 基本問題小委員会
11 月 16 日	医療制度・税制委員会	12 月 5 日	四病協：第 7 回医業経営・税制委員会 (医法協)
	医療従事者委員会		「国民医療を守る決起大会」 (東京・ホテルニューオータニ)
	人間ドック委員会		中央社会保険医療協議会 第 114 回診療報酬 基本問題小委員会
	特定健診実施者研修会		12 月 7 日 四病協：第 8 回医療保険・診療報酬委員会 (全日病)
	短時間正職員制度推進事業 第 1 回運営委 員会		医療安全対策講習会(東医健保会館)
	中央社会保険医療協議会 第 110 回診療報酬 基本問題小委員会		中央社会保険医療協議会 第 115 回診療報酬 基本問題小委員会
	公明党 税制改正等の要望要請懇談会		12 月 9 日 第 6 回病院事務長研修コース(～10 日) (東京・チサンホテル浜松町)
11 月 17 日	第 8 回常任理事会	12 月 10 日	介護保険制度委員会
	病院のあり方委員会	12 月 11 日	院内暴力に関する実態調査ワーキングチーム (東京・京王プラザホテル)
11 月 18 日	「診療情報管理担当者の能力向上研修会」 (東京・東医健保会館)		日病協：第 2 回入院医療の看護配置基準を検 討するワーキンググループ (アルカディア市ヶ谷)
11 月 21 日	病院経営改善講座(東京・東医健保会館)	12 月 12 日	短時間正職員制度導入推進事業第 2 回 ワーキングチーム
	日病協：第 28 回診療報酬実務者会議(日病)		四病協：第 1 回メディカルスクール 検討会(東京・第一ホテル東京)
	中央社会保険医療協議会 第 115 回総会		日病協：第 29 回診療報酬実務者会議(日病)
11 月 22 日	医療事務技能審査委員会		中央社会保険医療協議会 第 117 回総会
	四病協：第 1 回医療従事者対策委員会 (日精協)		中央社会保険医療協議会 第 116 回診療報酬 基本問題小委員会
	日病協：入院医療の看護配置基準を検討 するワーキンググループ (飯田橋レインボービル)		12 月 14 日 会長・副会長会議 総務委員会
	社会保障審議会医療部会(第 4 回) (霞が関東京會館)		第 3 回看護部門長研修コース(～16 日) (東京・チサンホテル浜松町)
11 月 23 日	第 6 回病院事務長研修コース(～25 日) (東京・チサンホテル浜松町)		
11 月 28 日	四病協：第 8 回総合部会(日精協)		
	四病協：第 9 回理事長の債務保証のあり方に 関する勉強会(法曹会館)		
11 月 29 日	社会保障審議会医療部会(第 5 回)(厚労省)		

病院機能評価委員会 特定健診実施者研修会（～15日） （東京・UDX秋葉原） 病院経営改善講座 in 北海道（北海道医師会館） 中央社会保険医療協議会 第118回総会 中央社会保険医療協議会 第117回診療報酬 基本問題小委員会	1月17日	第3回理事会・第10回常任理事会、第2回 支部長会（東京・ホテルオークラ東京） 新年の集い 医療従事者委員会
12月15日 医療安全管理者養成研修アドバンスコース （～16日）（全日病）	1月18日	無料職業紹介事業ワーキングチーム会議 中央社会保険医療協議会 第119回総会 中央社会保険医療協議会 第119回診療報酬 基本問題小委員会
12月18日 日病協：第40回代表者会議（日病）	1月19日	第6回病院事務長研修コース（～20日） （東京・チサンホテル浜松町） 広報委員会企画 若手会員後継者による 勉強会
12月19日 四病協：第9回総合部会 （東京・ホテルメトロポリタンエドモント）	1月21日	特定健診第三者評価機構（日医）
12月21日 医療制度・税制委員会 医療従事者委員会 短時間正職員制度導入推進事業第2回運営 委員会 終末期医療に関するガイドライン策定検討 会	1月23日	四病協：第10回総合部会（日病） 中央社会保険医療協議会 第120回診療報酬 基本問題小委員会
12月22日 第9回常任理事会 企画室委員会 病院のあり方委員会 救急・防災委員会 人間ドック委員会 医療経営人材育成事業 事業運営委員会	1月24日	四病協：第2回メディカルスクール検討会 （東京・第一ホテル東京） 終末期医療に関する調査等検討会 （東京・法曹会館）
12月26日 日病協：20年度改定に向けた打合せ（日病）	1月25日	医療保険・診療報酬委員会 日病協：第41回代表者会議（日病） 中央社会保険医療協議会 総会（公聴会） 第121回（群馬県前橋市）
12月27日 個人情報保護担当委員会	1月26日	病院のあり方委員会 医療経営人材育成事業 事業運営委員会
12月28日 医療保険・診療報酬委員会	1月30日	中央社会保険医療協議会 第122回総会
12月29日 病院のあり方委員会（札幌パークホテル）	2月1日	四病協：第10回医療保険・診療報酬委員会 （全日病） 中央社会保険医療協議会 第123回総会
1月4日 四病協：第9回医療保険・診療報酬委員会 （全日病）	2月2日	病院経営改善講座（名古屋・栄ガスビル）
1月5日 医療の質向上委員会 研究班会議	2月3日	病院のあり方委員会
1月8日 特定健診第三者評価機構会議（日医）	2月4日	終末期医療に関するガイドライン策定検討 委員会
1月10日 広報・ホームページ作成ワーキンググループ	2月6日	四病協：第8回医療経営・税制委員会 （医法協）
1月11日 会長・副会長会議 総務・財務合同委員会 人間ドック委員会 病院機能評価委員会	2月7日	広報・ホームページ作成ワーキンググループ
1月14日 近畿ブロック研修会 （大阪・リッツカールトン大阪）	2月8日	総務委員会 人間ドック委員会 病院機能評価委員会
1月15日 医療事務技能審査委員会		四病協：第2回医療安全対策委員会（日病） 中央社会保険医療協議会 第124回総会
1月16日 日病協：第30回診療報酬実務者会議（日病） 中央社会保険医療協議会 第118回診療報酬 基本問題小委員会	2月13日	中央社会保険医療協議会 第125回総会
	2月15日	医療制度・税制委員会



- |  |  |
|--|--|
| 医療従事者委員会                               | 病院のあり方委員会                              |
| 短時間正職員制度推進事業第3回ワーキングチーム                | 無料職業紹介事業ワーキンググループ                      |
| 2月16日 第11回常任理事会                        | 医療経営人材育成事業 事業運営委員会                     |
| 病院のあり方委員会                              | 第11回防災フォーラム(東京・全水道会館)                  |
| 救急・防災委員会                               | 3月18日 医療事務技能審査委員会                      |
| 医療経営人材育成事業 事業運営委員会                     | 3月19日 食生活改善指導担当者研修会                    |
| 2月17日 DPC分析事業説明会・ユーザーミーティング(東京・東医健保会館) | (～22日)(東京・EBIS303)                     |
| 2月20日 個人情報保護担当者委員会                     | 四病協:第9回医業経営・税制委員会(医法協)                 |
| 2月22日 四病協:第2回医療従事者対策委員会(日精協)           | 日病協:第32回診療報酬実務者会議(日病)                  |
| 日病協:第42回代表者会議(日病)                      | 3月22日 富山県支部総会(富山市)                     |
| 2月24日 日病協:第31回診療報酬実務者会議(日病)            | 3月26日 四病協:第12回総合部会(日病)                 |
| 医療の質向上委員会                              | 中央社会保険医療協議会 第126回総会                    |
| 研究班会議                                  | 3月27日 短時間正職員制度セミナー(東京・御茶ノ水セントラルビル)     |
| 第4回機能評価受審支援セミナー(福岡国際会議場)               | 3月28日 医療保険・診療報酬委員会                     |
| 2月26日 食生活改善指導担当者研修会(～29日)(神戸・西山記念会館)   | 全日病総合防災訓練(東京・白鬚橋病院)                    |
| 2月27日 四病協:第11回総合部会(日病)                 | 日病協:第43回代表者会議(日病)                      |
| 四病協:第10回理事長の債務保証のあり方に関する勉強会(東京・法曹会館)   | 3月29日 第90回定期代議員会・第79回定期総会(ホテル グランドパレス) |
| 2月28日 四病協:第3回メディカルスクール検討会(東京・第一ホテル東京)  | 学術委員会                                  |
| 特定保健指導実施者研修(～29日)(札幌ACU)               |  |
| 2月29日 医療保険・診療報酬委員会                     |  |
| 3月5日 ホームページ作成ワーキンググループ                 |  |
| 3月6日 広報委員会                             |  |
| 3月7日 会長・副会長会議                          |  |
| 総務委員会                                  |  |
| 人間ドック委員会                               |  |
| 四病協:第11回医療保険・診療報酬委員会(全日病)              |  |
| 3月13日 平成20年度診療報酬改定説明会(東京ビックサイト)        |  |
| 3月14日 医療制度・税制委員会                       |  |
| 医療従事者委員会                               |  |
| 病院機能評価委員会                              |  |
| 短時間正職員制度導入推進事業第3回運営委員会                 |  |
| 3月15日 第4回理事会・第12回常任理事会                 |  |
| 企画室委員会                                 |  |

## 第 2. 会 議

## 1. 代議員会・総会

## 第 89 回定期代議員会及び第 78 回定期総会

平成 19 年 6 月 2 日 (土) 午後 1 時～

ホテル グランドパレス 3F 「白樺」

## 〔議事事項〕

- (1) 平成 18 年度事業報告(案)について
- (2) 平成 18 年度決算(案)について
  - ・一般会計
  - ・生命保険共済特別会計
- (3) その他

〔特別講演〕「医療構造改革の目指すもの－医療計画を中心にして－」

厚生労働省医政局指導課長 佐藤 敏信

## 〔懇親会〕

ホテル グランドパレス 3F 「牡丹・あやめの間」

## 第 90 回定期代議員会及び第 79 回定期総会

平成 20 年 3 月 29 日 (土) 午後 1 時～

ホテル グランドパレス 3F 「白樺」

## 〔議事事項〕

- (1) 平成 20 年度事業計画(案)について
- (2) 平成 20 年度予算(案)について
  - ・一般会計
  - ・生命保険共済特別会計
- (3) その他

「病院のあり方に関する報告書(2007 年版)」の国民向け版-日本の医療・介護を考える(社)全日本病院協会の取り組み - の発行について

## 2. 理事会

## 第 1 回理事会

平成 19 年 5 月 19 日(土) 午後 1 時～

全日本病院協会 6F 大会議室

## 〔協議事項〕

- (1) 入会者の承認並びに退会者について
- (2) 人間ドック実施指定病院の指定について
- (3) 人間ドック事業へのクリニック(診療所)の参加について
- (4) 平成 18 年度事業報告(案)について

- (5) 平成 18 年度決算報告(案)について  
平成 18 年度会計監査報告について
- (6) 代議員会・総会の運営次第(案)について
- (7) 顧問・参与の委嘱について
- (8) 平成 19 年度 病院経営調査について
- (9) その他

## 〔報告事項〕

- (1) 事務局職員紹介及び事務局組織・所掌事務担当について
- (2) 平成 19 年度 委員会委員について
- (3) 医療施設体系のあり方に関する検討会について(第 6 回)
- (4) 中央社会保険医療協議会 総会について(第 104 回)  
〃 診療報酬基本問題小委員会(第 93 回)
- (5) 介護施設等の在り方に関する委員会について(第 4 回)
- (6) 平成 19 年度 夏期研修会について
- (7) 第 49 回全日本病院学会 秋田大会の準備状況について
- (8) 第 5 次医療法改正説明会(19. 5. 20)の開催について
- (9) 平成 19 年 4 月分経理報告について
- (10) 各委員会報告について
- (11) 四病協報告について
- (12) 日病協報告について
- (13) 厚生労働省、日医、他団体報告について
- (14) その他

## 第 2 回理事会

平成 19 年 8 月 25 日(土) 午後 4 時 30 分～

ホテルオークラ神戸 1F 「曙」

## 〔協議事項〕

- (1) 入会者の承認並びに退会者について
- (2) 人間ドック実施指定病院の指定について
- (3) 病院経営改善講座の開講について
- (4) その他

## 〔報告事項〕

- (1) 中央社会保険医療協議会 総会について(第 109 回)
- (2) 中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会について(第 97 回)
- (3) 病院における薬剤師の業務及び人員配置に関する検討会報告書について
- (4) 健保連集合契約の参加意志確認調査について

- (5) 第 8 回人間ドック研修会開催について (案)
- (6) 全日本病院協会雑誌(第 49 回全日本病院学会 秋田大会) 製作の委託先の決定について
- (7) 被災状況報告について  
台風 4 号について  
新潟県中越沖地震について
- (8) 平成 19 年 7 月分経理報告について
- (9) 各委員会報告について
- (10) 四病協報告について
- (11) 日病協報告について
- (12) 厚生労働省、日医、他団体報告について
- (13) その他  
特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き

### 第 3 回理事会

平成 20 年 1 月 17 日 (木) 午後 3 時～午後 5 時

ホテル オークラ 別館 2F 「メイプルルームⅡ」

#### [協議事項]

- (1) 入会者の承認並びに退会者について
- (2) 平成 20 年度 事業計画 (案) について
- (3) 平成 20 年度 予算 (案) について
- (4) 基本財産の運用について
- (5) 特定保健指導専門研修 (仮称) について (案)
- (6) 平成 20 年度 診療報酬改定説明会の開催について (案)
- (7) 平成 20 年度会議予定表(案)について
- (8) 出席者からの意見交換について
- (9) その他

#### [報告事項]

- (1) 中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会について (第 118 回)
- (2) 後期高齢者医療制度における「総合的に診る医師」について (要望)
- (3) 第 4 回機能評価受審支援セミナーの開催について
- (4) 第 3 回医療機関トップマネジメント研修コースの開催について
- (5) 診療行為に係る死因究明制度について
- (6) 平成 19 年度 12 月分経理報告について
- (7) 各委員会報告について
- (8) 四病協報告について
- (9) 日病協報告について
- (10) 厚生労働省、日医、他団体報告について
- (11) その他

・新年の集い 出席予定表について

### 第 4 回理事会

平成 20 年 3 月 15 日 (土) 午後 1 時～

全日本病院協会 6F 大会議室

#### [協議事項]

- (1) 入会者の承認並びに退会者について
- (2) 人間ドック実施指定施設の指定について
- (3) 全日本病院協会 50 周年記念行事等のための準備ワーキングチームの立ち上げについて
- (4) 時間外診療における二次救急の現状に関するアンケートについて
- (5) 診療行為に係る死因究明制度について
- (6) 第 90 回定期代議員会・第 79 回定期総会の次第(案)について
- (7) 平成 19 年度事業報告書の作業日程(案)等について

#### [報告事項]

- (1) 平成 20 年度診療報酬改定について  
平成 20 年度診療報酬改定説明会開催報告について  
平成 19 年度病院経営調査報告について
- (2) 平成 19 年度個人情報保護に関するアンケート調査報告について
- (3) 介護療養型老人保健施設における介護報酬等の見直しについて
- (4) 「病院長・事務長・看護部長合同研修会」開催に向けた全日本病院協会と日本看護協会の合同実行委員会に係る当協会側委員について
- (5) 全日病・災害時医療支援活動について
- (6) 第 3 回医療機関トップマネジメント研修コースの募集について
- (7) 平成 20 年度 2 月分経理報告について
- (8) 各委員会報告について
- (9) 四病協報告について
- (10) 日病協報告について
- (11) 厚生労働省、日医、他団体報告について
- (12) その他

#### [参考配布資料]

- (1) 医療情報の提供のあり方等に関する検討会について (第 5 回) (厚生労働省)
- (2) 医師臨床研修マッチング協議会運営委員会 (第 2 回) (医療研修推進財団)

## 3. 常任理事会

## 第 1 回常任理事会

平成 19 年 4 月 21 日(土) 午後 1 時～

全日本病院協会 6F 大会議室

## 〔協議事項〕

- (1) 入会者の承認並びに退会者について
- (2) 人間ドック実施指定病院の指定について
- (3) 平成 18 年度事業報告書(案)について
- (4) 平成 19 年度 委員会委員長等について
- (5) 平成 19 年度 夏期研修会について
- (6) 能登半島沖地震(3/25 発生)への対応について
- (7) 「統合版評価項目 Ver. 5.0」検討結果(案)について
- (8) 「医療業務改善検討委員会(仮称)設置の提案」について

## 〔報告事項〕

- (1) 看護基礎教育の充実に関する検討会について  
(第 9 回)
- (2) 入院患者数の算定および看護師比率等に係わる緊急要望について
- (3) 中央社会保険医療協議会
  - ①疾患別リハビリテーション料の見直しについて
  - ②総会について(第 103 回)
  - ③診療報酬基本問題小委員会(第 92 回)
- (4) 社会保障審議会介護給付費分科会における諮問及び答申について
- (5) 改正医療法施行について
  - ①医療法人制度改革について
  - ②医療機能情報提供制度について(概要)(実施要領)
  - ③集中治療室(ICU)における安全管理について
  - ④医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針について
- (6) 全日病DPC分析事業開始及びDPCセミナーの開催について
- (7) 第 49 回全日本病院学会 秋田大会の準備状況について
- (8) 終末期医療の決定プロセスのあり方に関する検討会について(第 3 回)
- (9) 病院機能評価の審査結果について
- (10) 平成 19 年 3 月分経理報告について
- (11) 各委員会報告について
- (12) 四病協報告について

- (13) 日病協報告について
- (14) 厚生労働省、日医、他団体報告について
  - (1) 「国民医療を守る全国大会」の開催について
- (15) その他

## 第 2 回常任理事会

第 1 回理事会と合同会議

## 第 3 回常任理事会

平成 19 年 6 月 23 日(土) 午後 1 時～

全日本病院協会 6F 大会議室

## 〔協議事項〕

- (1) 入会者の承認並びに退会者について
- (2) 人間ドック実施指定病院の指定について
- (3) 「後期高齢者の在宅主治医に関する調査」について
- (4) 「平成 19 年度 個人情報保護に関するアンケート調査」について
- (5) その他

## 〔報告事項〕

- (1) 「特定健診/特定保健指導」制度説明会概要について  
「特定健診/特定保健指導制度説明会」開催案内(案)について
- (2) 「特定健診/特定保健指導」に関するアンケート調査について
- (3) 「医療施設体系のあり方に関する検討会」  
(第 7 回)(第 8 回)
- (4) 「介護施設等の在り方に関する委員会(第 5 回)」  
について
- (5) 中央社会保険医療協議会
  - ①「診療報酬基本問題小委員会」について
  - ②「診療報酬調査専門組織 慢性期入院医療の包括評価調査分科会(第 2 回)」
  - ③「診療報酬調査専門組織 医療機関のコスト調査分科会」
  - ④「診療報酬改定結果検証部会」
- (6) 「診療報酬改定に向けて(声明)」について  
(四病協)
- (7) 「医療費抑制政策からの転換を求める(要望)」  
について(日病協)
- (8) 「平成 20 年度診療報酬改定要望」について  
(日病協)
- (9) 医療機関の未収金に関する検討会について  
(第 1 回)

- (10) 第 3 回機能評価受審支援セミナーについて
- (11) 第 8 回人間ドック研修会について
- (12) 「個人情報管理・担当責任者養成研修会」の開催について
- (13) 平成 19 年 5 月分経理報告について
- (14) 各委員会報告について
- (15) 四病協報告について
- (16) 日病協報告について
- (17) 厚生労働省、日医、他団体報告について
- (18) 平成 19 年度夏期研修会について
- (19) その他

#### 第 4 回常任理事会

平成 19 年 7 月 28 日(土) 午後 1 時～  
全日本病院協会 6F 大会議室

##### [協議事項]

- (1) 入会者の承認並びに退会者について
- (2) 人間ドック実施指定病院の指定について
- (3) 平成 20 年度税制改正要望書(案)について
- (4) その他

##### [報告事項]

- (1) 医療施設体系のあり方に関する検討会について(第 9 回)
- (2) 医道審議会医師分科会医師臨床研修部会について
- (3) 中央社会保険医療協議会
  - ①総会について(第 107 回)(第 108 回)
  - ②診療報酬基本問題小委員会について(第 95 回)(第 96 回)
- (4) 病院における薬剤師の業務及び人員配置に関する検討会について(第 2 回)
- (5) 経済産業省 平成 19 年度「医療経営人材育成事業におけるケーススタディ教材開発プロジェクト」事業の受託について
- (6) 特定健診・特定保健指導について
- (7) 平成 18 年度 人間ドックに関する調査について
- (8) 第 49 回全日本病院学会 秋田大会の準備状況について
- (9) 被災状況報告
  - ①台風 4 号について
  - ②新潟県中越沖地震について
- (10) 病院機能評価の審査結果について
- (11) 平成 19 年 6 月分経理報告について
- (12) 各委員会報告について
- (13) 四病協報告について

- (14) 日病協報告について
  - (15) 厚生労働省、日医、他団体報告について
    - ①自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法の一部を改正する法律・施行令について
    - ②医師臨床研修マッチング協議会運営委員会(第 1 回)
  - (16) その他
- [参考配布資料]
- (1) 療養病床の再編成と円滑な転換に向けた支援措置のご説明(厚生労働省)
  - (2) 医療計画について(厚生労働省)
  - (3) 疾病又は事業ごとの医療体制について(厚生労働省)
  - (4) 野口英世アフリカ賞資料

#### 第 5 回常任理事会

第 2 回理事会と合同会議

#### 第 6 回常任理事会

平成 19 年 9 月 21 日(土) 午後 4 時～  
秋田ビューホテル 5F 「牡丹」

##### [協議事項]

- (1) 入会者の承認並びに退会者について
- (2) 人間ドック実施指定病院の指定について
- (3) 平成 19 年度会員名簿の作成について
- (4) 顧問・参与について
- (5) 健保連集合契約の参加意志確認調査について
- (6) その他

##### [報告事項]

- (1) 社会保険審議会 医療部会について(第 2 回)
- (2) 中央社会保険医療協議会総会について(第 110 回)  
" " (第 111 回)
- (3) 中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会について(第 98 回)
- (4) 「終末期医療に関する事例調査」について
- (5) 「後期高齢者の外来主治医に関する調査」報告について
- (6) 病院機能評価の審査結果について
- (7) 特定健診・特定保健指導実施者研修コース修了者の資格について
- (8) 平成 19 年 8 月分経理報告について
- (9) 各委員会報告について

- (10) 四病協報告について
- (11) 日病協報告について
- (12) 厚生労働省、日医、他団体報告について
- (13) その他

## 〔参考配布資料〕

- (1) 療養病床の再編成と円滑な転換に向けた支援措置について（厚生労働省）
- (2) 社会保障審議会医療保険部会（第 27 回）

**第 7 回常任理事会**

平成 19 年 10 月 20 日（土）午後 1 時～

全日本病院協会 6F 大会議室

## 〔協議事項〕

- (1) 入会者の承認並びに退会者について
- (2) 人間ドック実施指定病院の指定について
- (3) 終末期医療の指針（案）について
- (4) 平成 20 年度 事業計画・予算編成作業日程（案）について
- (5) 災害対応規則（被災会員病院調査及び見舞金制度に関する規則）改正案について
- (6) その他

## 〔報告事項〕

- (1) 中央社会保険医療協議会 総会について（第 112 回）
- (2) 中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会について（第 99 回）（第 100 回）（第 101 回）（第 102 回）（第 103 回）
- (3) 社会保障審議会 介護給付費分科会について（第 7 回）
- (4) 四病協 医療提供体制および診療報酬のあり方に関する提案書について
- (5) 日病協 「病院経営の現況調査」報告について
- (6) 病院機能評価の審査結果について
- (7) 平成 19 年 9 月分経理報告について
- (8) 各委員会報告について
- (9) 四病協報告について
- (10) 日病協報告について
- (11) 厚生労働省、日医、他団体報告について
- (12) その他

## 〔参考配布資料〕

- ・医療の質奨励賞のしおり 2008 年版

**第 8 回常任理事会**

平成 19 年 11 月 17 日（土）午後 1 時～

全日本病院協会 6F 大会議室

## 〔協議事項〕

- (1) 入会者の承認並びに退会者について

- (2) 人間ドック実施指定病院の指定について
- (3) 終末期医療の指針（案）について
- (4) その他

## 〔報告事項〕

- (1) 社会保障審議会 医療部会について（第 3 回）
- (2) 社会保障審議会 介護給付費分科会について（第 8 回）
- (3) 「終末期医療に関するガイドライン策定検討会」の設置について
- (4) 第 49 回全日本病院学会 秋田大会収支報告について
- (5) 病院機能評価の審査結果について
- (6) 平成 19 年 10 月分経理報告について
- (7) 基本財産の運用について
- (8) 各委員会報告について
- (9) 四病協の報告について
- (10) 日病協の報告について
- (11) 厚生労働省、日医、他団体報告について
- (12) 中央社会保険医療協議会 総会について（第 113 回）（第 114 回）
- (13) 中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会について（第 104 回）（第 105 回）（第 106 回）（第 107 回）（第 108 回）（第 109 回）（第 110 回）
- (14) その他

**第 9 回常任理事会**

平成 19 年 12 月 22 日（土）午後 1 時～

全日本病院協会 6F 大会議室

○新しい医療計画に関するアンケートのお願いについて  
厚生労働省医政局指導課 計画係長 桑原 寛

## 〔協議事項〕

- (1) 入会者の承認並びに退会者について
- (2) 人間ドック実施指定病院の指定について
- (3) 特定保健指導「食生活改善指導担当者研修」の開催について
- (4) 野口英世アフリカ賞賞金基金のための寄付の依頼について
- (5) その他

## 〔報告事項〕

- (1) 医道審議会 医師分科会 医師臨床研修部会について
- (2) 社会保障審議会 介護給付費分科会について（第 45 回）
- (3) 「院内暴力など院内危機管理体制に関する医療機関

- の実態調査」について
- (4) 特定健康診査・特定保健指導 健康保険組合連合会及び他の保険者との契約について  
第 2 回特定健診・特定保健指導に関する調査結果について
  - (5) 平成 19 年 11 月分経理報告について
  - (6) 各委員会報告について  
①近畿ブロック研修会について
  - (7) 四病協報告について
  - (8) 日病協報告について
  - (9) 厚生労働省、日医、他団体報告について  
①死亡時画像病理診断(A i)活用に関する検討委員会について
  - (10) 平成 20 年度診療報酬改定について  
平成 20 年度診療報酬改定の基本方針について  
(社会保障審議会医療部会・医療保険部会)
  - (11) 中央社会保険医療協議会 総会について  
(第 115 回)(第 116 回)(第 117 回)(第 118 回)
  - (12) 中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会について(第 111 回)(第 112 回)(第 113 回)  
(第 114 回)(第 115 回)(第 116 回)(第 117 回)
  - (13) その他

#### 第 10 回常任理事会

第 3 回理事会と合同会議

#### 第 11 回常任理事会

平成 20 年 2 月 16 日(土) 午後 1 時～

全日本病院協会 6F 大会議室

「医療機関等における医療機器の立会いに関する基準の実施について」

医療機器業公正取引協議会 立会い基準推進委員会

[協議事項]

- (1) 入会者の承認並びに退会者について
- (2) 人間ドック実施指定施設の指定について
- (3) 特定健診特定保健指導に関連する各種サービスの会員への情報提供について
- (4) 「病院長・事務長・看護部長合同研修会」(案)について
- (5) その他

[報告事項]

- (1) 社会保障審議会 介護給付費分科会について  
(第 46 回)(第 47 回)

- (2) 産科医療補償制度運営組織準備委員会報告書について (財団法人日本医療機能評価機構)
- (3) 平成 19 年度臨床研修指導医講習会報告書について
- (4) 無料職業紹介事業ワーキングチーム会議について
- (5) 平成 20 年度「新年の集い」結果報告について
- (6) 平成 20 年 1 月分経理報告について
- (7) 各委員会報告について
- (8) 四病協報告について
- (9) 日病協報告について
- (10) 厚生労働省、日医、他団体報告について
- (11) 平成 20 年度診療報酬改定について
- (12) その他  
①全日病野口英世アフリカ賞寄付の現状について

[参考配布資料]

- (1) 中国産冷凍ギョウザが原因と疑われる健康被害事例への対応について (厚生労働省)

#### 第 12 回常任理事会

第 4 回理事会と合同会議

#### 4. 支部長会

##### 第 1 回支部長会

第 2 回理事会・第 5 回常任理事会と合同会議

##### 第 2 回支部長会

第 3 回理事会・第 9 回常任理事会と合同会議

### 第3. 事業活動

本会の基本財産について安全担保制を踏まえた上で、国債（2年もの）及び定期預金（期限2年）に分けて運用することとした。

#### 1. 委員会活動

##### (1) 総務委員会 12回開催

毎月開催し、常任理事会、理事会、支部長会及び代議員会・総会にかけの議題及び会議の進行方法等について協議を行った。

また、協会における主要案件について、その都度、協議を行った。

〔開催日〕

- 第1回 平成19年 4月13日（金）
- 第2回 平成19年 5月11日（金）
- 第3回 平成19年 6月15日（金）
- 第4回 平成19年 7月20日（金）
- 第5回 平成19年 8月17日（金）
- 第6回 平成19年 9月14日（金）
- 総務委員会・財務委員会の合同委員会
- 第7回 平成19年10月12日（金）
- 第8回 平成19年11月 9日（金）
- 第9回 平成19年12月14日（金）
- 総務委員会・財務委員会の合同委員会
- 第10回 平成20年 1月11日（金）
- 第11回 平成20年 2月 8日（金）
- 第12回 平成20年 3月 7日（金）

##### (2) 財務委員会 2回開催

会員病院が安全で良質な医療を提供し、経営の健全化を図りもって地域に貢献することが出来るように、また全日本病院協会の円滑な運営に寄与すべく活動を行った。

###### 1) 平成20年度予算編成

平成20年度予算において、収入では会員数を前年60名増員し2,310名とした。

支出では各委員会が活発に活動していることから要求額をもとに実績を勘案して要求通りとした。

各支部への助成金は例年通りとした。

###### 2) 会費納入の件

納入率向上を目指し協会本部と支部長との連携の下に「会費納入のお願い」などを発送し納入を促進した。

###### 3) 基本財産の運用について

〔開催日〕

- 総務委員会・財務委員会の合同委員会
- 平成19年10月12日（金）
- 平成20年 1月11日（金）

##### (3) 諸規定委員会

検討事項が無かったため、開催せず。

##### (4) 企画室委員会 4回開催

当委員会の事業は企画室委員会独自の会員数増強活動と学術委員会との共同活動に二分される。

今年度の入会勧誘活動としては、9月に秋田で開催された全日本病院学会、1月に大阪で開催された近畿ブロック研修会で各支部のご支援をいただき専用のブースを設営し、入会勧誘を行った。また各支部の責任者の先生との面談し、会員増強の方策についてご指導をいただいた。懇親会の席上では挨拶をかねて全日本病院協会の説明などを行い、現在の厳しい医療財政の中で、会員数を増やして全日本病院協会としての発言力を高めることの有用性を力説した。一方、支部の先生との情報交換では、各地域での各種病院団体の統合が図られていることを再認識させられることが多い。個人的には各種病院団体の統合を検討すべき時期にきているのではないかと考えている。いずれにせよブロック研修会では110名前後の参加者があり、またその内訳としては、未加入会員は約3割を占めた。そしてまた各支部のご支援により、長野県では講演会後4施設の入会をいただき、長野県支部が誕生することになった。このことはこのような講演会の開催が全日本病院協会の存在感と価値観の高揚にきわめて有用な手段であるといえる。企画室委員会としては会員数が少ない地域での研修会開催を学術委員会と共同して呼びかけを行って、今後も会員数増強活動を行っていきたいと考えている。講演をさせていただいている西澤会長をはじめとする講師陣の皆様や各支部の皆様には多大のご尽力をいただき、改めて厚くお礼を申し上げたい。

〔開催日〕

- 第1回 平成19年 5月19日（土）（学術委員会合同）
- 第2回 平成19年 6月22日（土）
- 第3回 平成19年12月22日（土）
- 第4回 平成20年 3月15日（土）



## (5) 広報委員会 11 回開催

広報委員会は、会員病院に適切で良質な情報を迅速に提供すること、そして全日本病院協会の活動を国民に知っていただくことを第一目標に掲げて活動を行っている。

平成 19 年度は、前年度に引き続き、各委員会連携の中核となる機能を果たすことを目標として、委員会の調査研究活動の資料や支部情報をホームページで紹介する方針を進めた。特にホームページ上にて、平成 20 年度診療報酬改定に係る情報を中心に最新情報を掲載するとともに、全日病主催の研修・講習会の開催案内等の告知に努めた。

紙面記事内容の更なる充実、IT化(インターネット、ホームページの活用及び普及)、当協会の活動状況・医療界の流れと最新情報を会員病院と速やかに的確に共有化できるよう議論を行い、合計 11 回の委員会を開催した。

## 【活動内容】

## 1) 全日病ニュースの充実

- ①当協会の活動報告(代議員会・総会、理事会、常任理事会、支部長会等)
- ②トレンドィーでタイムリーな情報提供(平成 20 年度診療報酬改定関連資料、厚生労働省を中心とする行政の情報等)
- ③行政などに対する対案・要望書の掲載。
- ④会員病院の経営に役立つシステムの紹介や情報の提供。
- ⑤平成 20 年度診療報酬改定関連の記事特集の掲載。
- ⑥各支部で開催した研修会や総会の原稿を依頼し、掲載するなど支部通信の充実。
- ⑦「支部の出番がきたー支部の現状と対都道府県」「医療改革と民間病院」「民間病院の時代を拓く——若手経営者の夢と信念」「平成 20 年度診療報酬改定」をテーマとした座談会を計 4 回実施した。次年度も継続していく方向。
- ⑧第 1 回財務省・全日病合同勉強会を開催した。
- ⑨第 1 回若手経営者の会合を開催した。

## 2) インターネット、ホームページの活用及び普及

- ①ホームページ掲載情報の充実化の一環として、診療報酬関連通知等を開示後すみやかにホームページに掲載した。また、研修会等の案内も掲載し、告知した。
- ②各委員会の報告書やアンケート調査の結果の掲載。

③「みんなの医療ガイドなるほど分かる医療の仕組みと質」の全コンテンツの見直しを行い、内容をリニューアルし、更にいくつかの新規コンテンツの追加を行った。

④会員病院ホームページリンクの普及  
年度末で 994 病院とリンクした。

⑤全日本病院協会の研究・調査・要望、行政関連情報、職業紹介、セミナー研究会情報などコンテンツを一層充実。

⑥メーリングサービスの見直し、SNS の立ち上げの準備を行い、参加型のホームページの構築に向け修正、新規追加を図ることを決定した。

## 3) 「ホームページ作成ワーキンググループ」の開催

上記のインターネット、ホームページの活用及び普及活動強化のため、平成 19 年度は 11 回開催し、「みんなの医療ガイド」作成のほか、支部情報の収集と掲載、全日病ホームページのコンテンツの企画・検討を行った。

## 4) 全日病学会への参加

秋田で開催された、第 49 回全日本病院学会でヤングフォーラムを開催した。

「この難局を乗り切るための私の戦略」と題し、以下の全国の若手病院長 7 名に病院経営戦略について語ってもらった。

## ヤングフォーラム 2007

企画	高橋 泰(国際医療福祉大学教授)
進行	安藤 高朗(広報委員長)
講演者	太田 圭洋(医療法人名古屋記念財団 名古屋記念病院 理事長)
	小松 工芽(医療法人青嵐会 本荘第一病院 理事)
	進藤 晃(医療法人財団利定会 大久野病院 理事長)
	中村 秀敏(医療法人真鶴会 小倉第一病院 副院長)
	仲井 培雄(医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院 理事長)
	濱脇 澄伊(医療法人社団おると会 浜脇整形外科病院 理事)
	黒澤 一也(特別医療法人恵仁会 くろさわ病院 理事長)

## 5) 支部通信委員会議

日時：平成 19 年 9 月 23 日(日) 12:10~12:50

場所：秋田ビューホテル 5階 牡丹 I  
10名の支部通信委員が出席し、診療報酬改定にむけての地域の現状や全日病ニュース、ホームページを有効活用するための情報交換が行われた。

〔委員会開催日〕

- 第1回 平成19年4月4日(水)
- 第2回 平成19年5月2日(水)
- 第3回 平成19年6月6日(水)
- 第4回 平成19年7月4日(水)
- 第5回 平成19年8月8日(水)
- 第6回 平成19年9月5日(水)
- 第7回 平成19年10月3日(水)
- 第8回 平成19年11月8日(木)
- 第9回 平成20年1月10日(木)
- 第10回 平成20年2月7日(木)
- 第11回 平成20年3月6日(木)

〔座談会開催実績〕

支部の現状と対都道府県についての座談会

平成19年7月

- 全日病常任理事 沖縄県支部長 新垣 哲
- 〃 北海道支部長 大橋 正實
- 〃 福岡県支部 中村 定敏
- 〃 宮崎県支部長 濱砂 重仁

(司会)安藤 高朗 副会長

(全日病ニュース平成19年8月15日号4.5面掲載)

医療改革と民間病院についての座談会

平成19年12月

- 厚生労働省医政局 総務課長 二川 一男
- 全日本病院協会 会長 西澤 寛俊
- 〃 常任理事 病院のあり方委員会委員長 徳田 禎久(北海道病院協会 理事長)
- 〃 理事 清水 紘(京都私立病院協会 会長)

(司会)安藤 高朗 副会長

(全日病ニュース平成20年新年号4・5面掲載)

民間病院の時代を拓く

一若手経営者の夢と信念についての座談会

平成19年12月

- 広報委員会 委員 小山 敬子
- 〃 外部委員 濱脇 澄伊
- 特別医療法人恵仁会 くらさわ病院  
理事長 黒澤 一也
- 医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院  
理事長 仲井 培雄
- 医療法人真鶴会 小倉第一病院  
副院長 中村 秀敏

(司会)安藤 高朗 広報委員長

(全日病ニュース平成20年新年号6・7面掲載)

平成20年度診療報酬改定についての座談会

平成20年1月

- 厚生労働省保険局 医療課長 原 徳壽
- 全日本病院協会 副会長 猪口 雄二

(司会)安藤 高朗 広報委員長

(全日病ニュース平成20年2月1日号2・3面掲載)

〔その他の会合開催実績〕

財務省・全日病合同勉強会

平成19年11月

- 財務省関税局 業務課長 上斗米 明
- 財務省 主計局 主計官(厚生労働担当) 迫田 英典
- 全日本病院協会 会長 西澤 寛俊
- 〃 広報委員会委員長・総括副会長 安藤 高朗
- 〃 医療制度・税制委員会・総括副会長 猪口 雄二
- 〃 広報委員会副委員長 横川 秀男
- 〃 広報委員会委員 平山 登志夫
- 〃 〃 中村 康彦
- 〃 〃 小森 直之
- 〃 〃 内藤 誠二
- 〃 〃 小山 敬子
- 〃 医療制度・税制委員会 山田 一隆
- 〃 〃 今村 英仁

(司会)安藤 高朗 広報委員長

若手経営者の会合

平成20年1月

全日本病院協会 副会長

猪口 雄二

広報委員会委員	横川 秀男
〃	平山 登志夫
〃	中村 康彦
〃	竹川 勝治
〃	内藤 誠二
〃	小森 直之
〃	小山 敬子
外部委員	高橋 泰
〃	湖山 泰成
〃	楊 浩勇
〃	浜脇 澄伊

ホームページ作成ワーキンググループ外部委員

〃	長谷川 友紀
〃	阿部 弘由己
〃	田植 和宏
〃	成田 忠

他会員病院よりの出席者 28 名

(司会)安藤 高朗 広報委員長

**(6) 病院のあり方委員会 14 回開催**

平成 19 年度 病院のあり方委員会では、次世代を担う可能性のある 3 名の新規委員を迎えて活動が行われ、計 14 回の委員会が開催された。

平成 19 年度の事業計画は、①病院のあり方報告書 2007 年版の国民向けリライト版の作成 ②報告書内容についてのマスコミ・国民への周知活動 ③終末期医療に関するガイドラインの検討・作成 ④医療原価に対する調査研究 ⑤地域医療計画に関する検討・提言 ⑥シンクタンク設置に関する検討 ⑦(医療制度に関しての)海外研修 ⑧医療機関トップマネジメント研修であった。

最大の事業であった①病院のあり方報告書 2007 年版の国民向けリライト版の作成に関しては、対象者の決定、内容・構成の検討、文章表現の難易度の決定などを行ったうえで、途中から学識経験者や医療従事者、一般市民の意見を聞き取りながら、たたき台、修正、完成まで 1 年間計 15 回にわたり議論し、年度末に「日本の医療・介護を考える。－全日本病院協会の取り組み－」として出版し、会員各位の閲覧と共に多くの国民に広報され読まれることを期待している。

③終末期医療に関するガイドラインの検討・作成に関しては、終末期医療に関する事例調査を行い現場での問題点を把握し、6 回にわたって慎重に検討し全日病の「終末期医療に関するガイドライン」を作成して理事会決定した。

同時に、有識者（日本医師会、日本看護協会、日本精神科病院協会、日本医療法人協会、日本救急医学会、学識経験者、弁護士、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、患者の立場の代弁者）と全日病代表者 16 名の参加による「終末期医療に関するガイドライン策定委員会」を立ち上げ、関係者一体となった議論を開始した。

⑧医療機関トップマネジメント研修は、31 名の参加のもとに、第一回と同様に充実した講義内容とグループワーク方式によるケーススタディーが計 7 回にわたって行われ、参加者間の情報交換や交流の場ともなり好評をばくした。

②報告書内容についてのマスコミ・国民への周知活動は、国民向けリライト版の完成が遅れたことから、④医療原価に対する調査研究、⑦(医療制度に関しての)海外研修は、時間的な制約から手をつけられなかった。⑤地域医療計画に関する検討・提言については、北海道の取り組みを紹介する形で全日病ニュースを通じて各支部の対応を喚起し、⑧医療機関トップマネジメント研修は、一部議論に入ったところで止まっている。

秋田学会では、「病院のあり方報告書 2007 年版」と全日病の今後の活動一質の高い患者本位の医療提供体制構築を目指して－と題して、① 2007 年版の特徴② 病院運営における情報システム構築－その意義と具体策－ ③ 新医療計画作成の意図とその重要性 ④ 全日病の提唱する医療提供のあり方と取り組み ⑤ 全日病の提唱する終末期医療のあり方について、担当委員から解説を行うと共に、シンポジウム形式で会場との討論を行った。

委員会開催実績は以下のとおり。

[開催日]

第 1 回	平成 19 年 5 月 19 日 (土)
第 2 回	平成 19 年 6 月 23 日 (土)
第 3 回	平成 19 年 7 月 28 日 (土)
第 4 回	平成 19 年 8 月 26 日 (日)
第 5 回	平成 19 年 9 月 23 日 (土)
第 6 回	平成 19 年 10 月 20 日 (土)
第 7 回	平成 19 年 10 月 21 日 (日)
第 8 回	平成 19 年 11 月 17 日 (土)
第 9 回	平成 19 年 12 月 22 日 (土)
第 10 回	平成 19 年 12 月 29 日 (土)
第 11 回	平成 20 年 1 月 26 日 (土)
第 12 回	平成 20 年 2 月 3 日 (日)
第 13 回	平成 20 年 2 月 16 日 (土)
第 14 回	平成 20 年 3 月 15 日 (土)

(終末期医療に関するガイドライン策定検討会)

第 1 回	平成 19 年 12 月 21 日 (金)
-------	-----------------------

第 2 回 平成 20 年 2 月 4 日 (月)

(8) 医療保険・診療報酬委員会 12 回開催

## (7) 医療制度・税制委員会 9 回開催

- 1) 医師臨床研修制度を取り巻く諸問題と全日病としての同制度への取り組みについての調査検討。  
今年度から全日病として臨床研修指導医講習会を実施するうえで、全日病として同制度にどのような形で取り組むか検討を行なった。
- 2) 医師臨床研修指導医に対する講習会の実施。  
平成 19 年 5 月よりワーキングチームを立ち上げ、本講習会の目標、カリキュラム等の検討を行なった。平成 19 年 10 月 20, 21 日に日本医療法人協会と共同で開催。修了書発行者数は 45 名であった。
- 3) 医療施設体系についての調査検討。  
西澤会長が参加している「医療施設体系のあり方に関する検討会」で検討されている項目について検討。
- 4) 医療関連税制に対する要望の作成。  
① 日本医師会との連携による要望提案。  
② 厚生労働省への要望。  
③ 与党・関係国会議員への要望。  
当協会の税制改正要望書を作成し、自民党民主党、公明党に提出、ヒアリングに出席した。  
また、平成 20 年度税制改正要望書の検討・作成をおこなった。
- 5) 医療制度改革に関する研修会の開催  
平成 19 年 5 月 20 日(日)に厚労省担当官を講師として「良質な医療を提供する体制の確立を図るための医療法等の一部を改正する法律」の施行に関する第 5 次医療法改正説明会を開催した。参加者数は 274 名であった。
- 6) その他医療制度全般についての検討。  
厚労省各種審議会、四病協各委員会で検討されている必要事項について随時、検討を行なった。

〔開催日〕

- 第 1 回 平成 19 年 4 月 20 日 (金)
- 第 2 回 平成 19 年 5 月 18 日 (金)
- 第 3 回 平成 19 年 6 月 22 日 (金)
- 第 4 回 平成 19 年 7 月 27 日 (金)
- 第 5 回 平成 19 年 10 月 19 日 (金)
- 第 6 回 平成 19 年 11 月 16 日 (金)
- 第 7 回 平成 19 年 12 月 21 日 (金)
- 第 8 回 平成 20 年 2 月 15 日 (金)
- 第 9 回 平成 20 年 3 月 14 日 (金)

平成 19 年度は、計 12 回の委員会を開催した。主な活動内容を記す。

なお、平成 19 年 9 月より、西澤会長が中医協委員に就任したので、中医協資料の各委員の理解、会長への助言、必要事項の会員への伝達を常時行った。

- 1) 平成 19 年度病院経営調査を行い、結果を報告した。  
結果概要は下記のとおりである。

## ① 回答病院について

平成 19 年度病院経営調査報告の回答病院数は、288 病院であり、この内、DPC 対象病院は 29 病院であった。

## ② 病院の収支について

ア 赤字病院数の割合は、東京都では平成 18 年が 61%であったのに対し、平成 19 年は 42%と減少している。全体では 27%から 24%と若干減少している。

イ 病院種別の医業収支率は、一般病床では 4%の黒字、療養病床では 7.9%の黒字、この療養病床のうち医療保険のみは 8.8%の黒字であるが、介護保険のみでは 1.9%の赤字である。

ウ 病床規模別の医業収支率は、病床数が多くなると収支率は悪くなっている。

エ 平成 18 年 5 月時点では、7 対 1 入院基本料を基準としている病院が 22 病院であったのに対し、平成 19 年 5 月時点では、55 病院に増加している。

オ 平成 18 年 5 月時点では、10 対 1 入院基本料を基準としていた病院のうち、30 病院が 7 対 1 入院基本料を基準とした病院に移行している。

カ 一般病棟入院基本料は、10 対 1 入院基本料が一番安定した医業収支である。

キ 外来患者数が減少している中で、患者一人当たりの単価を上げることにより、病院経営が少し改善している傾向が伺えた。

- 2) 「入院患者数の算定および看護師比率等に係わる緊急要望書」について (平成 19 年 4 月 12 日)

3 月の代議員会で問題提起された上記緊急要望書について、「1. 入院患者の算定について」と、「2. 看護師比率・月平均夜勤時間数について」の 2 事項を 4 月 12 日に厚労省保険局医療課の原課長へ提出した。その結果、院内感染防止対策委員会、安全管理のための委員会及び安全管理の体制確保のための職員研修に参加する時間帯は、当該病棟で勤務する実働時間数に

- 含んでも差し支えない。とされた点と、夜勤専従者の取り扱いについて、夜勤専従者が日勤の看護職員の急病時などの緊急やむを得ない場合に日勤を行った場合に、月に 1 回に限り当該月は夜勤専従者とみなすという点の緩和という結果を得た。
- 3) 四病協「医療提供体制および診療報酬のあり方に関する提案書」について  
 (平成 19 年 10 月 11 日 厚生労働大臣・厚生労働省幹部・日本医師会長・関係国会議員に提出)  
 四病協として、下記の 4 項目の要望書を提出した。
- ア 「地域一般病棟」の創設  
 イ 地域の実情を反映できる診療報酬体系の構築  
 ウ 医学部入学定員増加に関わる要望  
 エ 精神科重症合併症治療病棟
- 4) 日病協「病院経営の現況調査」について  
 上記の調査は、全日病が中心となり、調査実施、結果集計・報告を行った。  
 調査は 8 月 27 日(月)～9 月 7 日(金)の期間で実施、2,837 病院から調査回答結果を得られた。結果概要は下記のとおりである。
- ①平均在院日数は短縮  
 ②入院・外来患者数の減少  
 ③500 床以上の病院は赤字幅が最大  
 ④医師の募集状況は、予定通り採用できない病院は、75.88%であった。  
 ⑤看護師の募集状況は、予定通り採用できない病院は、66.77%であった。  
 ⑥病床休止若しくは返還の状況は、18.67%の病院で実施し、平成 18 年度には急増している。  
 ⑦診療科を休止した病院は 15.78%であり、休止した数が多い順では、「産婦人科」、「小児科」の順であった。  
 ⑧救急指定等の取り下げ状況は、3.95%(109 病院)の病院で実施し、「中小規模病院(0～199 床)」で取り下げの比率(11.82%)が高い。  
 ⑨現時点における今後の運営方針として、「診療所への転換を検討」は 48 病院、「介護施設への転換を検討」は 274 病院、「閉院を検討」は 20 病院で、病床規模別では「0～99 床」が多い。
- 5) 四病協「後期高齢者医療制度における外来医療の主治医」に関する要望書について  
 上記要望書を、当委員会が中心となり作成・提出

した。以下は要望内容である。

後期高齢者医療制度における外来医療の「主治医」は、その機能を遂行するために、診療所と病院の外来を同じ取り扱いとすること。

- 6) 診療報酬改定説明会の開催(平成 20 年 3 月 13 日 有明ビックサイト)  
 平成 20 年診療報酬改定説明会を、厚生労働省担当者を迎え開催した。  
 出席者は約 900 名であった。

[開催日]

- 第 1 回 平成 19 年 4 月 27 日(金)  
 第 2 回 平成 19 年 5 月 25 日(金)  
 第 3 回 平成 19 年 6 月 29 日(金)  
 第 4 回 平成 19 年 7 月 27 日(金)  
 第 5 回 平成 19 年 8 月 31 日(金)  
 第 6 回 平成 19 年 9 月 28 日(金)  
 第 7 回 平成 19 年 10 月 26 日(金)  
 第 8 回 平成 19 年 11 月 30 日(金)  
 第 9 回 平成 19 年 12 月 28 日(金)  
 第 10 回 平成 20 年 1 月 25 日(金)  
 第 11 回 平成 20 年 2 月 29 日(金)  
 第 12 回 平成 20 年 3 月 28 日(金)

#### (9) 医療の質向上 (TQM・DRG) 委員会 9 回開催

平成 19 年度は、質向上を軸に活動を展開した。すなわち、質・安全・情報を切り口として、病院関係者のみならず、一般産業界、品質管理界、工業会等との連携の成果をまとめることができた。

委員会計 9 回と、研究班会議(病院情報システム基本要件検討プロジェクトコアメンバー会議)を計 8 回開催した。

##### 1) 病院情報システム基本要件検討プロジェクト

昨年度からの継続事業として、当委員会、研究班会議で病院情報システム基本要件の検討を行った。

また、本プロジェクトを核にして、厚生労働省・JAHIS・研究者との連携を図ることができた。本プロジェクトの成果物の会員病院へのフィードバックとして、医療機関・ベンダーの視点からの病院情報システム導入手引書として、「病院情報システム導入の手引き 一失敗しないシステム構築のために」を平成 19 年 5 月に、「株じほう」より出版し、その内容を第 49 回 全日本病院学会 秋田大会 シンポジウム「失敗しない病院情報システム導入」におい

て報告した。

平成 17 年に出版した「電子カルテと業務革新」の普及を図るためモデリングソフトを外した普及版を平成 20 年 2 月に出版した。

## 2) DPC 研修会開催

平成 19 年 4 月 21 日、5 月 18 日、6 月 6 日の計 3 回開催した。DPC 制度の概要と今後の動向、DPC 対象病院から講師を招き、準備病院になるための方法についてのセミナーを行なった。3 日間で計 366 人であった。

## 3) IQIP に関するユーザーズミーティング

世界最大規模の臨床指標を用いたアウトカム評価である IQIP (International Quality Indicator Project) への参加も 2 年目を迎えたことに伴い、参加病院同士の意見交換会、拡張機能の説明会を開催した。

## 4) 厚生労働省科学研究費補助金事業「医療の質向上に資するアウトカム評価モデルの開発に関する研究」

上記事業に関して、下記の活動を行った。

### ・診療アウトカム評価事業

今年度より開始した全日病 DPC 分析事業との連携する仕組みの検討を行なった。

### ・米国メリーランド州病院協会アウトカム評価事業への参加

平成 18 年度から参加した米国メリーランド州病院協会 IQIP への継続参加について検討し、平成 20 年度も引き続き参加することとした。

## 5) DPC 分析事業

DPC データを会員病院から収集し、様々なデータ分析及び他の病院とのベンチマークを提供できる仕組みを構築し、平成 19 年 7 月より事業化した。現在の参加病院はエンタープライズ版 9 病院、スタンダード版 8 病院、エクスプレス版 9 病院の計 26 病院。

上記 DPC 分析事業の広報活動として、平成 19 年 8 月 10 日に全日病 DPC 分析事業で提供する DPC データ分析ソフト「MEDI-TARGET 説明会」、平成 20 年 2 月 17 日に未参加病院を対象とした「MEDI-TARGET 説明会」、同日に参加病院がどのように「MEDI-TARGET」を活用しているかの事例発表を行なう「ユーザーズミーティング」を開催した。

## 6) H19. 4 ポルトガル (リスボン) における IQIP 会議に参加し全日病の活動報告をすると共に、スペイン・フランスでアウトカム評価実施状況の意見交換を行なった。

## 7) e ラーニング事業

今年度は、e ラーニングシステムの導入までは行なわず、コンテンツの作成までにとすることとした。サンプルとして、

今年度、全日病・医法協で共催した「医療安全管理者養成課程講習会」の講義と演習をそれぞれ DVD 化した。

## 8) 国際福祉大学 DPC 公開講座への協賛

昨年度に引き続き国際医療福祉大学の公開講座に協賛することを決定した。

## 9) 医療の質奨励賞関連

日本科学技術連盟主催の医療の質奨励賞に関して、医療の質奨励賞受賞病院、医療の質奨励賞審査員を講師とした病院経営改善講座を東京 (H19. 11. 21)、北海道 (H19. 12. 14)、名古屋 (H20. 2. 2) で計 3 回開催した。

## 10) 医療情報システムにおけるセキュリティセミナー

厚生労働省、(株)日本システムサイエンス、(株)NTTPC コミュニケーションズと連携し、各地域において情報セキュリティの確保のために実践的な努力をされている講師による事例紹介を通じて、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第 2 版 (厚労省 平成 19 年 3 月)」に示されている情報セキュリティ施策への具体的な対応について標記セミナーを開催した。

〔開催日〕

第 1 回	平成 19 年	4 月 21 日 (土)
第 2 回	平成 19 年	5 月 18 日 (金)
第 3 回	平成 19 年	6 月 30 日 (土)
第 4 回	平成 19 年	7 月 28 日 (土)
第 5 回	平成 19 年	9 月 2 日 (日)
第 6 回	平成 19 年	10 月 13 日 (土)
第 7 回	平成 19 年	11 月 10 日 (土)
第 8 回	平成 20 年	1 月 5 日 (土)
第 9 回	平成 20 年	2 月 24 日 (日)

## 病院情報システム基本要件検討プロジェクト

〔コアメンバー会議 (研究班会議)〕

第 1 回	平成 19 年	5 月 26 日 (土)
第 2 回	平成 19 年	6 月 30 日 (土)
第 3 回	平成 19 年	7 月 21 日 (土)
第 4 回	平成 19 年	9 月 2 日 (日)
第 5 回	平成 19 年	10 月 13 日 (土)
第 6 回	平成 19 年	11 月 10 日 (土)
第 7 回	平成 20 年	1 月 5 日 (土)
第 9 回	平成 20 年	2 月 24 日 (日)

## (10) 介護保険制度委員会 4 回開催

第一回目委員会は、介護施設のあり方、特に療養病床から転換する介護保険施設についてフリーディスカッションを行った。

第二回目の委員会では、介護施設等の在り方に関する委員会への対応について検討し、意見の集約を行い次の通りとなった。

- 医療機能強化型の老人保健施設における夜間の看護職員の配置（1人以上）要望。
- 医療機能強化型の老人保健施設における維持期リハビリテーションについてはS Tの配置が必要。
- 医療法人による特養開設許可については、厚生連が先行して認められるとの情報もあり、厚生連が認められるのであれば、医療法人も同時期に認められるように要望。
- 介護サービスの質の維持が図れ、職員が継続的に就労できるような報酬改定が必要。
- 転換老健の病床面積 6.4 m<sup>2</sup>の経過措置は 23 年度末に見直しを行うのではなく、入所者が継続してサービスが受けることができるよう配慮すべき。

第三回目の委員会では、介護施設等の在り方に関する委員会結論について説明があり、今後、介護保険部会・介護給付費分科会で検討することとなった。内容は介護施設等のあり方、高齢者の住まいについて、介護サービスのあり方について、医療との関係について等である。

- 社会保障審議会介護給付費分科会では医療機能強化型介護老人保健施設の介護報酬等に関する論点について
  - ・ 適切な医療サービスを提供する受け皿を確保する観点から、医療機能強化型介護老人保健施設については、一定の医療サービス等を必要とする者を入所させるよう求めることについて検討すべき。
  - ・ 介護報酬における評価の方法については、医療職の配置を行った上でサービスの提供を行った場合に、介護報酬上加算により評価を行うべき。と厚労省側の基本的な考え方の説明があった。
- 医療機能強化型老健施設について
 

法律上はあくまで老人保健施設に区分されるということであるが、今後施設の名称については、「介護療養施設」という表現を使うよう、厚労省に提案することとされた。

第四回目の委員会では次の項目について検討した。
- 入院医療の評価のあり方について
- 療養病床から転換した介護老人保健施設における医療サービスの給付調整について、
- 介護保険における維持期リハビリテーションについて
- 療養病床から転換した介護老人保健施設について
 

一般病床からの受け皿機能を持つこと、現在の老健

施設とは異なることなど

- 「介護サービスの実態把握のためのワーキングチーム」の論点整理について
 

今の低賃金ではサービスが確保できないので介護報酬を上げる必要がある。
- 平成19年度 介護保険制度委員会事業計画実施状況（中間報告）及び平成20年度介護保険制度委員会事業計画並びに平成20年度予算要求額について
 

委員会開催実績は、以下のとおり。

〔開催日〕

- 第1回 平成19年 5月19日（土）
- 第2回 平成19年 6月15日（金）
- 第3回 平成19年10月20日（土）
- 第4回 平成19年12月10日（月）

#### （11）医療従事者委員会 11回開催

##### 1) 病院事務長研修コース

第6回となる今年度は定員36名以上の申込があり40名での実施となった。各単位のテストの結果、37名が合格し病院管理士として認定証を授与することとなった。

（3名は、ご自身の都合により途中辞退）

##### 2) 病院事務長研修（病院管理士）・看護部門長研修 卒後研修

第49回全日本病院学会秋田大会にて、第1回～第5回病院事務長研修卒業生・第6回病院事務長研修受講者・第1回～2回看護部門長研修卒業生を対象に、「人・モノ・金」をテーマに合同フォローアップ研修を開催し、36名の参加が得られた。

##### 3) 全日病学会における活動

第49回全日本病院学会秋田大会において、「看護師採用から定着までを検証」をテーマにセミナーを行い、約36名の参加があった。

##### 4) 看護部門長研修コース

看護師を対象とした研修を平成19年10月と12月の全2単位で実施した。研修テーマは「看護部門長の『経営革新・実践力強化』」を目的とした。

研修を行うにあたって、①危機感・意識改革、②コスト意識の醸成、③革新・実践力の強化、の3つを狙いとして講義を組み、38名の受講者を得て実施された。第3回看護部門長研修コース受講者については、病院事務長研修卒後生と合同でフォローアップ研修を行う予定としている。

〔開催日〕

- 第 1 回 平成 19 年 4 月 20 日 (金)
- 第 2 回 平成 19 年 5 月 18 日 (金)
- 第 3 回 平成 19 年 6 月 22 日 (金)
- 第 4 回 平成 19 年 7 月 27 日 (金)
- 第 5 回 平成 19 年 9 月 22 日 (土)
- 第 6 回 平成 19 年 10 月 19 日 (金)
- 第 7 回 平成 19 年 11 月 16 日 (金)
- 第 8 回 平成 19 年 12 月 21 日 (金)
- 第 9 回 平成 20 年 1 月 17 日 (木)
- 第 10 回 平成 20 年 2 月 15 日 (金)
- 第 11 回 平成 20 年 3 月 14 日 (金)

**(12) 医療安全対策委員会** 1 回開催

## 1) 医療安全管理者養成課程講習会の実施

医療安全管理者養成課程講習会

医療安全管理者継続講習 (演習) 会

昨年度まで四病協で実施していた「医療安全管理者養成課程講習会」を全日病、医法協の共催で実施した。

医療安全管理者養成課程講習会は参加者は 236 名で認定証発行者は 234 名であった。

昨年度まで四病協で実施していた講習会を受講し、認定証を持っている方を対象とした「継続講習 (演習) 会【アドバンストコース】」を 7 月 14、15 日 (70 名)、12 月 15、16 日 (60 名) の計 2 回実施した。

講習会内容の DVD 化を行なった。

## 2) 財団法人日本医療機能評価機構における医療事故防止センターに積極的に協力・連携する。

医療事故の情報共有を図るため中村委員長が取りまとめた医療事故情報を会長、副会長、常任理事に連携した。

## 3) 全日病学会等における医療安全対策セミナーの開催

第 49 回全日本病院協会 秋田大会 (平成 19 年 9 月 22 日 秋田ビューホテル) において「病院における医療安全—最近の動向と事例を用いた R C A の実際—」を実施。参加者のうち希望者には受講証を発行した。

## 4) 医療安全推進週間での諸行事支援・講演会の開催

平成 19 年 12 月 7 日 (金) に (財) 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部長 後 先生、東邦大学医学部 社会医学講座教授 長谷川先生を講師として「医療安全推進週間企画 医療安全対策講習会」を開催。参加人数は 221 名であった。

〔開催日〕平成 19 年 9 月 14 日 (金)

**(13) 病院機能評価委員会** 12 回開催

## 1) 「機能評価受審支援相談事業」

平成 15 年 12 月から開始した「機能評価受審支援相談事業」の今年度実績は 9 施設 18 回実施 (昨年度 5 施設 8 回実施) し、累計 46 施設 65 回実施した。(複数回実施施設含む) 現在のアドバイザー登録数は 21 名。

## 2) 「機能評価受審支援セミナー」

平成 18 年度より開始した「機能評価受審支援セミナー」を 2 回開催した。セミナー内容は研修会等で報告する。

## 3) 「統合版評価項目 V5.0」についての検討

「統合版評価項目 V5.0」、大病院を対象としている項目があり、当協会会員の大半を占める中小病院の機能を適切に評価できるように、評価判定指針、運用についての検討を行った。

今年度は、第 4 領域「医療提供の組織と運営」、第 6 領域「病院運営管理の合理性」、第 8 領域「療養病床に特有な病院機能」を重点的に検討を行った。来年度も引き続き検討する。

## 4) 病院機能評価認定証発行病院数

平成 20 年 3 月 17 日現在、病院機能評価認定証発行病院数は 2,466 病院、そのうち全日病加入病院は 805 病院である。

〔開催日〕

- 第 1 回 平成 19 年 4 月 13 日 (金)
- 第 2 回 平成 19 年 5 月 11 日 (金)
- 第 3 回 平成 19 年 6 月 8 日 (金)
- 第 4 回 平成 19 年 7 月 13 日 (金)
- 第 5 回 平成 19 年 8 月 10 日 (金)
- 第 6 回 平成 19 年 9 月 22 日 (土)
- 第 7 回 平成 19 年 10 月 13 日 (土)～14 日 (日)
- 第 8 回 平成 19 年 11 月 9 日 (金)
- 第 9 回 平成 19 年 12 月 14 日 (金)
- 第 10 回 平成 20 年 1 月 11 日 (金)
- 第 11 回 平成 20 年 2 月 8 日 (金)
- 第 12 回 平成 20 年 3 月 14 日 (金)

**(14) 学術委員会** 2 回開催

下記の議題で委員会を開催し、委員の承認を得、理事会の承認を受け、事業を行なった。

## 1) 平成 19 年度全日病出版物の作成方針について

昨年度の決議に基づき、全日本病院協会雑誌について



制作費用・収録内容・発行までの期間の3点が確認された。

ア.見積みあわせの上、委託先を決定する。

イ.秋田大会を収録する雑誌の年度内発行を目指し、本年度予算にて執行する。

ウ.一般演題については、抄録集に掲載されるため雑誌には収録しないことを決定した。

また、この決定に応じて、11月に入札を行い委託先を決定し、3月に雑誌を発行した。

#### 2)全日本病院学会について

##### ①第49回秋田大会・第50回東京大会について

秋田大会について、事前申込 658名、当日申込者 79名、2日間延参加者 1,110名であった。メインプログラムとして医師等各職種によるシンポジウム、特別講演をはじめ、委員会企画、一般演題が多数盛り込まれた。また、50回記念大会は開催地を東京とし、テーマ等について協議された。

#### 3)夏期研修会について

平成19年度夏期研修会 平成19年8月26日(日)

「医療制度改革について」

講師：衆議院議員 清水 鴻一郎

「日本の医療の行方～公的医療費拡大に向けた課題」

講師：日本福祉大学社会福祉学部  
教授 近藤 克則

#### 4)ブロック研修会について

##### ○近畿ブロック研修会

平成20年1月14日(月祝)

リッツカールトンホテル大阪

来場者数：113名(会員81名、非会員32名)

「我が国の医療提供体制と今後」

講師：厚生労働省医政局 指導課長 佐藤 敏信

「診療報酬改定に関するテーマ」

講師：西澤 寛俊 会長

〔開催日〕

企画室委員会・学術委員会の合同委員会

第1回 平成19年 5月19日(土)

学術委員会

第2回 平成20年 3月29日(土)

#### (15)救急・防災委員会 6回開催

平成19年度は、台風4号、石川県能登半島沖地震、新潟県新潟中越沖地震の発生があり、自然災害による被害が大きな年であった。その中で、救急・防災委員会では被災地への被害実態調査の活動を行った。次年度も今

年度の救援活動、被害実態調査をもとに、より効率的で充実した救援活動、各会員病院に有効な災害対策情報を届けられるようにしていく。

#### 1)救急医療

##### ①救急需要対策に関する検討会への協力

総務省消防庁より、現在の救急搬送において、真に緊急を要する傷病者への対応が遅れている現状から、今後の救急搬送体制作りへの協力依頼があり、対応することとなった。

##### ②2次救急の現状調査

地域によっては民間病院の救急体制が全く機能していない現状から、調査活動を行い、次年度にて対策を検討することとなった。

##### ③新型インフルエンザへの対応について

新型インフルエンザ対策への対応を検討した。今後の状況に応じて対応することとなった。

#### 2)災害医療

##### ①平成19年度の災害調査

平成19年7月13日から15日にかけて、日本列島を太平洋側を中心に横断した大型で強い台風4号について、被害が予想された福島県、宮城県、千葉県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、奈良県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の会員病院への実態調査を行った。61件の被害報告があり、協会災害対応規則に則り対応した。

平成19年3月25日(土)石川県能登半島沖で震度6強の地震が発生した。被害が予想された石川県、福井県、富山県、新潟県、岐阜県、長野県の会員病院へ実態調査を行った。6件の被害報告があり、当協会災害対応規則に則り対応した。

平成19年7月16日(月)新潟県中越沖で震度6強の地震が発生した。被害が予想された新潟県、富山県、石川県、長野県の会員病院へ実態調査を行った。4件の被害報告があり、当協会災害対応規則に則り対応した。

##### ②全日病総合防災訓練

平成20年3月29日(土) 医療法人社団誠和会白鬚橋病院にて、水、ライフラインの停止時の対策訓練が実施された。

##### ③防災フォーラム

日時：平成20年3月15日(土)

場所：全水道会館

テーマ：都市型災害と広域災害への対応

〔開催日〕

- 第 1 回 平成 19 年 4 月 21 日(土)
- 第 2 回 平成 19 年 6 月 23 日(土)
- 第 3 回 平成 19 年 7 月 28 日(土)
- 第 4 回 平成 19 年 10 月 6 日(土)
- 第 5 回 平成 20 年 2 月 16 日(土)

#### (16) 国際交流委員会 1 回開催

第 31 回ハワイ研修旅行は、参加者 84 名にて 10 月 29 日～11 月 3 日までの 4 泊 6 日にわたって実施された。

事務局員 1 名が参加し、担当旅行社との協力により、参加者が初の海外旅行でも快適に過ごせるよう配慮した。

研修旅行 2 日目に開催されたセミナーには、71 名が参加した。ハイアットリージェンシーワイキキリゾート&スパのバンケットルームにて、Dr. J o h n C a s k e n を講師にむかえ、「ハワイの医療・看護・看護師資格・日本の医療」をテーマに医療保険の違い等について講演を行った。

セミナー終了後の病院見学には 69 名が参加し、セントフランシス透析センター及びクアキニ老人医療センター 2 施設の見学を行った。セントフランシス透析センターでは、セミナー・院内見学を行い、クワキニ老人医療センターでは、セミナー・院内見学・入所者との交流が行われた。

平成 20 年度の第 32 回ハワイ研修旅行は平成 20 年 10 月 30 日から 11 月 4 日の 4 泊 6 日を予定しており、第 31 回までの経験をもとにさらに充実を計る所存である。

〔開催日〕

- 第 1 回 平成 19 年 7 月 28 日(土)

#### (17) 人間ドック委員会 11 回開催

これまで、健康保険組合連合会、UI ゼンセン同盟と日帰り人間ドックの契約を締結しており、平成 18 年度より日帰り人間ドックに加え、一泊人間ドックの契約を締結している。

##### 1) 人間ドック実施指定施設の指定

###### ①日帰り人間ドック

15 施設から申請があり、施設の実情調査を実施し、人間ドック委員会、理事会の承認を得て、日帰り人間ドック実施指定施設として指定した。

なお、12 施設から指定解除の申し出がありこれを了承した。理由は当協会退会 5 施設、利用者なし 3 施設、閉院 2 施設、その他 2 施設であった。

現在、日帰り人間ドック実施指定施設数は 482 施設となった。(平成 20 年 3 月 31 日現在)

###### ②一泊人間ドック

6 施設から申請があり、施設の実情調査を実施し、人間ドック委員会、理事会の承認を得て、一泊人間ドック実施指定施設として指定した。

なお、2 施設から指定解除の申し出がありこれを了承した。理由は利用者なし 1 施設、その他 1 施設であった。

現在、一泊人間ドック実施指定施設数は 23 施設となった。(平成 20 年 3 月 31 日現在)

##### 2) 第 8 回人間ドック研修会

第 49 回全日本病院学会秋田大会において、以下のとおり人間ドック研修会を開催した。参加者は 53 名であった。

###### 【第 8 回人間ドック研修会】

テーマ：勤労者の健康管理

座 長：西 昂

(当協会人間ドック委員会 委員長)

###### ①基調講演

講 師 当協会常任理事 西 昂

###### ②パネルディスカッション

『勤労者の健康管理～糖尿病の予防～』

講 師 檜尾 好徳

(東北大学大学院医学系研究科分子代謝病態学分野准教授)

『勤労者の健康管理～生活習慣病、殊に高血圧の予防～』

講 師 今井 潤

(東北大学大学院薬学医学系研究科臨床薬学分野教授)

##### 3) アンケート調査の実施

今年度より、アンケート内容を改定し以下のアンケート調査を実施した。

調査結果は調査研究活動にて報告する。

・平成 18 年度人間ドックに関する調査(平成 19 年 7 月実施)

##### 4) 特定健診・保健指導について

###### ①研修会

平成 20 年度から始まる特定健診・特定保健指導事業の人員に関する基準に応じた下記の研修会を開催した。

###### a. 特定保健指導実施者育成研修コース

<基礎編>

7. 24 東京ビッグサイト (参加者 753 名)

8. 24 クラウンプラザ神戸 (参加者 832 名)

9. 21 秋田ビューホテル (参加者 230 名)

10. 13 ロイトン札幌 (参加者 323 名)

<技術編、計画・評価編>

10. 18～19 神戸ワールド記念ホール (参加者 436 名)

11. 16～17 T O C 有明 (参加者 390 名)

12. 14～15 秋葉原UDX (参加者 206 名)

2. 28～29 札幌ACU (参加者 112 名)

b. 特定保健指導専門研修 (食生活改善担当者研修)

2. 26～29 西山記念会館 (参加者 193 名)

3. 19～22 E B I S 303 (参加者 230 名)

②集合契約

特定健診・特定保健指導について、以下の 8 保険者団体と集合契約を締結した。

①健康保険組合連合会

②全国建設工事業国民健康保険組合

③全国土木建築国民健康保険組合

④中央建設国民健康保険組合

⑤地方公務員共済組合協議会

⑥国家公務員共済組合

⑦日本私立学校振興・共済事業団

⑧船員保険

〔開催日〕

第 1 回 平成 19 年 4 月 14 日(土)

第 2 回 平成 19 年 5 月 12 日(土)

第 3 回 平成 19 年 6 月 23 日(土)

第 4 回 平成 19 年 7 月 28 日(土)

第 5 回 平成 19 年 8 月 24 日(金)

第 6 回 平成 19 年 9 月 22 日(土)

第 7 回 平成 19 年 11 月 16 日(金)

第 8 回 平成 19 年 12 月 22 日(土)

第 9 回 平成 20 年 1 月 11 日(金)

第 10 回 平成 20 年 2 月 8 日(金)

第 11 回 平成 20 年 3 月 7 日(金)

(18) 医療事務技能審査委員会 6 回開催

委員会は本年度において 6 回開催し、試験問題の検討・承認、試験結果の承認、受験審査資格申請校の審査・承認を行った。

(財) 日本医療教育財団から受託して実施する本年度の医療事務技能審査事業 (医科) は、1 級医療事務技能審査試験は年 3 回 (試験月: 平成 19 年 6 月、10 月、平成 20 年 2 月) 実施、2 級医療事務技能審査試験は年 12 回 (試験月: 平成 19 年 4 月、5 月、6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月、平成 20 年 1 月、2 月、3 月) 実施した。

平成 19 年度の医療事務技能審査試験総受験者数の内訳は次のとおり

1 級受験者数 1,259 名 合格者数 631 名 合格率 50.1%

2 級受験者数 39,746 名 合格者数 25,501 名 合格率 64.2%

計 41,005 名 計 26,132 名

本年度受験審査資格申請校数については、1 級医科 4 校、1 級歯科 0 校、2 級医科 14 校、2 級歯科 2 校を新たに承認し、総合計・1 級医科 49 校、1 級歯科 2 校、2 級医科 245 校、2 級歯科 69 校となった。

〔開催日〕

第 1 回 平成 19 年 5 月 16 日 (水)

第 2 回 平成 19 年 7 月 19 日 (木)

第 3 回 平成 19 年 9 月 18 日 (火)

第 4 回 平成 19 年 11 月 22 日 (木)

第 5 回 平成 20 年 1 月 15 日 (火)

第 6 回 平成 20 年 3 月 18 日 (火)

(19) 個人情報保護担当委員会

7. 認定個人情報保護団体事業に記載

(20) 無料職業紹介事業ワーキングチーム会議 3 回開催

本年度は、インターネットを媒体として利用し、求人・求職情報の募集を行い、求人者と求職者との間における雇用関係の成立をあっせんする全日病無料職業紹介事業の活性化にむけて、ワーキングチームを立ち上げ、協議を行った。今後、事業活性化にむけて、検討協議を継続することとなった。

〔開催日〕

第 1 回 平成 19 年 11 月 17 日 (土)

第 2 回 平成 20 年 1 月 18 日 (土)

第 3 回 平成 20 年 3 月 15 日 (土)

## 2. 第 49 回全日本病院学会

「医療革新元年 民間病院の明日を拓く」をテーマに開催され、各種のシンポジウム、特別講演、一般演題に多数の参加者があり、病院関係者の交流が行われた。

- ・開催日時 平成 19 年 9 月 22 日 (土)・23 日 (日)
- ・会場 秋田ビューホテル 秋田アトリオン
- ・学会長 小松 寛治 (当協会常任理事 秋田県支部長)
- ・参加者 1,110 名
- ・メインテーマ「医療革新元年 民間病院の明日を拓く」
- ・特別講演
  - 1) 「国民医療を支える地域医療の将来像」  
日本医師会長 唐澤 祥人
  - 2) 「医療提供制度の改革について」  
厚生労働省医政局指導課医療計画推進指導官  
伊藤 芳郎
  - 2) 「医療改革の方向と民間病院の選択肢」  
医療法人社団誠仁会専務理事 松山 幸弘
  - 4) 「自然からの贈りもの 新薬“スタチン”の発見と開発」(一般公開講座)  
講師 バイオファーム研究所所長 遠藤 章
  - 5) 「死んでたまるか！～掌蹠膿疱性骨関節炎との戦い」(一般公開講座)  
講師 女優 奈美 悦子
  - 6) 「医療を崩壊させないために」  
国家公務員共済組合連合会虎の門病院泌尿器科  
部長 小松 秀樹

## ・シンポジウム

- 1) シンポジウム I 「勤務医不足下の医療」  
座長 朝日新聞編集委委員 田辺 功  
シンポジスト 秋田県医師会会長 小山田 雍  
〃 当協会 副会長 安藤 高朗  
〃 NPO 法人医療制度研究会副理事長  
社会福祉法人恩賜財団埼玉県済生会栗橋病院  
副院長 本田 宏  
〃 日本看護協会常任理事 楠本 万里子  
〃 日本医科大学大学院医学研究科医療管理  
学教室主任教授 長谷川 敏彦
- 2) シンポジウム II 「人口減少下の医療経済を考える」  
座長 医療法人社団恵仁会なぎ辻病院  
理事長 小森 直之  
シンポジスト

GCA ホールディングス(株)代表取締役  
一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授

佐山 展生

〃 総務省自治財政局地域企業経営企画室長  
濱田 省吾

〃 独立行政法人福祉医療機構医療貸付部医  
療審査課課長 頼富 真吾

## ・委員会企画

- 1) 広報委員会企画「ヤングフォーラム 医療創造～患者職員と地域を元気づけるしくみと仕掛け」
- 2) 人間ドック委員会「第 7 回人間ドック研修会 新たな人間ドック・保健指導の方向性」
- 3) 医療従事者委員会「看護師採用から定着までを検証～事務長・看護部長フォローアップ研修会～」
- 4) 病院のあり方委員会「病院のあり方～全日病の主張～2007 年版報告書より」
- 5) 医療安全対策委員会「病院における医療安全—最近の動向と事例を用いた R C A の実際—」
- 6) 医療の質向上委員会「失敗しない病院情報システム導入」
- 7) 医療制度・税制委員会「後期高齢者の在宅主治医に関する調査報告」

## ・一般演題 (201 題)

- 1) 放射線 (5 題)
- 2) 診療 (13 題)
- 3) 看護 (86 題)  
看護/退院支援 (7 題) 看護/診療報酬 (7 題)  
看護/施設管理 (7 題)  
看護/質の向上 (7 題) 看護/実践 (14 題)  
看護/チーム医療・クリニカルパス (6 題) 看護  
/業務改善 (20 題) 看護/安全管理 (11 題)  
看護/人材育成 (7 題)
- 4) リハビリ (19 題)
- 5) 臨床検査 (7 題)
- 6) ME (7 題)
- 7) 情報管理/電子カルテ (7 題)
- 8) 病院管理 (13 題)  
病院管理/人材育成 (7 題) 病院管理/接遇 (6  
題)
- 9) MSW/地域連携 (14 題)
- 10) 薬剤 (5 題)
- 11) 栄養 (7 題)
- 12) 在宅 (7 題)

- 13) 介護 (6 題)  
14) その他 (5 題)

### 3. 研修会等

#### (1) ブロック研修会

##### ①近畿ブロック研修会

日時：平成 20 年 1 月 14 日 (月祝) 13:30~16:30

場所：リッツカールトンホテル大阪

4F ボールルーム

講演内容：

講演 1 「我が国の医療提供体制と今後」

講師：厚生労働省医政局 指導課長 佐藤 敏信

講演 2 「診療報酬改定に関するテーマ」

講師：全日本病院協会 会長 西澤 寛俊

参加者数：113 名 (会員 81 名、非会員 32 名)

#### (2) 夏期研修会

日時：平成 19 年 8 月 26 日 (日) 9:30~12:50

場所：ホテルオークラ神戸 3階 有明

講演内容：

講演 1 「医療制度改革について」

講師：衆議院議員 清水 鴻一郎

講演 2 「日本医療の行方～公的医療費拡大に向けた課題～」

講師：日本福祉大学 社会福祉学部

教授 近藤 克則

参加者数：85 名

#### (3) 第 2 回医療機関トップマネジメント研修コース

平成 19 年 5 月～平成 19 年 11 月

本研修コースは、平成 17 年度に経済産業省が公募を行った医療機関人材育成事業に病院団体として唯一参加をし、「医療機関トップマネジメント人材教育カリキュラム開発プロジェクト」として作成を行った研修用教材を利用し、主に戦略的・効率的な医療経営を行うにあたっての実践的な知識や判断力の習得を目指すものである。

各テーマに関して全般的な講義の後、受講者がグループワークで解決方法を考えるケーススタディ形式で以下のとおり研修コースを実施した。

- 1) 開講期間 平成 19 年 5 月～平成 19 年 11 月  
全 7 単位、各単位 2 日間
- 2) 会 場 虎ノ門パストラル・ベルサール九段

3) 受講者 31 名

4) プログラム

1 日目 午後 各テーマの講義

夕方 ケースを利用したグループワーク 1

夜 グループ発表・全体討論

2 日目 午前 ケースを利用したグループワーク 2

午後 グループ発表 2・全体討論・まとめ

5) 研修内容

第 1 単位 (平成 19 年 5 月 12 日～13 日)

「オリエンテーション、医療概論、経営概論」

講師：飯田 修平 (練馬総合病院 院長)

伊藤 一 (小樽商科大学商学部 教授)

李 濟民 (小樽商科大学アントレプレナー  
シップ専攻科 専攻長)

第 2 単位 (6 月 2 日～3 日)

「医療における総合的質経営 (TQM)

—質重視の経営—」

講師：飯田 修平

河野 宏和 (慶應義塾大学大学院経営管理  
研究科 教授)

第 3 単位 (7 月 7 日～8 日)

「安全管理・リスク管理」

講師：長谷川 友紀

(東邦大学医学部社会医学講座医療政策・経営科  
学分野 教授)

第 4 単位 (8 月 4 日～5 日)

「人事管理」

講師：池上 直己

(慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室 教授)

第 5 単位 (9 月 1 日～2 日)

「慢性期包括評価・医療連携」

講師：池上 直己

第 6 単位 (10 月 6 日～7 日)

「DPC」

講師：長谷川 友紀

第 7 単位 (11 月 3 日～4 日)

「医療経営戦略と財務・会計管理」

講師：伊藤 一

李 濟民

#### (4) 第 6 回病院事務長研修コース

平成 19 年 5 月～平成 20 年 1 月

(各月 2～3 日間 全 8 単位)

・会場 チサンホテル浜松町 (東京都港区)

・受講者には修了証を発行、そのうち病院管理士認定者には認定証を発行。

・プログラム

第1単位 平成19年5月19日(土)・20日(日)

「これからの病院経営と事務長の役割」

講師/慶應義塾大学医学部教授 池上 直己  
日本能率協会コンサルティング 藤井 啓吾

第2単位 平成19年6月16日(土)・17日(日)

「院内コミュニケーションと活能コーチング」

講師/日本能率協会コンサルティング 田中 信

第3単位-1 平成19年7月14日(土)・15日(日)

「病院医療会計の基礎と財務管理」

講師/日本能率協会コンサルティング 飯田 真悟

第3単位-2 平成19年7月15日(日)・16日(月)

「これからの人事労務管理の基本と実践」

講師/日本能率協会コンサルティング 栗原 俊夫

第4単位 平成19年8月11日(土)・12日(日)

「病院情報システムの構築と個人情報保護」

講師/日本能率協会コンサルティング 田村 健二、  
廣田 正人

第5単位 平成19年9月8日(土)・9日(日)

「病院のものの流れと物品管理 (SPDの導入・活用を含めて)」

講師/日本能率協会コンサルティング 竹原 栄二

第6単位-1 平成19年10月6日(土)・7日(日)

「院内業務再設計に基づく要員適正化」

講師/日本能率協会コンサルティング 白濱 伸也、  
平林 晃一

第6単位-2 平成19年10月7日(日)・8日(月)

「委託費削減とその他経費の削減」

講師/日本能率協会コンサルティング 萩原 正英

第7単位 平成19年11月23日(金)・24日(土)・25日(日)

「経営健全化に向けた病院経営診断と経営計画策定演習」

講師/日本能率協会コンサルティング 藤井 啓吾、  
松原年宏

第8単位 平成20年1月19日(土)・20日(日)

「総合演習」

講師/慶應義塾大学医学部教授 池上 直己  
日本能率協会コンサルティング 藤井 啓吾

### (5) 第3回看護部門長研修コース

平成19年10月～平成19年12月

(各月3日間 全2単位)

・会場 チサンホテル浜松町(東京都港区)

・受講者には修了証を発行。

・受講者 38名

・プログラム

第1単位

危機感の醸成とコスト意識(問題意識)の醸成

1日目 平成19年10月26日(金)

「医療現場の実態」

講師/練馬総合病院 看護部長 高橋 礼子

討議「グループの行動指針作り」

診断「相互理解とチームビルディング」

「TEG」(東大式エゴグラム)活用し、効果的な対人対応法を学ぶ

講師/SMBC コンサルティング

講義「医療制度改革を踏まえた、これからの病院経営」

講師/慶應義塾大学医学部教授 池上 直己

2日目 平成19年10月27日(土)

今後病院に求められるものの整理

講師/医療総研株式会社 裏木 健司

財務諸表からみた病院経営上の問題点の把握

講義「質の高い効率的な病院経営を目指して」、演習、発表

講師/医療総研株式会社 伊藤 哲雄

事例研究(ケース・スタディー 財務、組織運営)

討議「問題点の把握と解決策の案出」

講師/医療総研株式会社 裏木 健司

3日目 平成19年10月28日(日)

ケース討議の発表・解説・コメント

講師/医療総研株式会社 裏木 健司

講義「課題発見の視点と課題の提示」

第1単位のまとめ

第2単位

部門長のリーダーシップ・実践力の強化

1日目 平成19年12月14日(金)

討議「グループの行動指針の見直し」

討議「グループ毎の宿題のまとめ」

(1) 課題の討議

(2) 課題の整理

発表/講師による講評指導

講師／SMBC コンサルティング 佐伯 清貴  
 経営総研株式会社 吉崎 茂夫  
 医療総研株式会社 裏木 健司

演習「コーチングスキルの習得」

2日目 平成 19 年 12 月 15 日 (土)

講義「問題解決方法の説明」

講師／経営総研株式会社 吉崎 茂夫

実習「テーマの優先順位決定の仕方を学ぶ」

個人決定・共有化・コンセンサス決定

実習「テーマの絞込み」

討議「変革目標の設定」発表・コメント

講義・実習「問題の原因診断と分析」

実習「力の場の分析」

討議「ふり返り表記入・グループ討議」

実習「解決策の案出と評価決定」

講義・実習「展開戦略の立案」・討議「解決策の評価」

3日目 平成 19 年 12 月 16 日 (日)

実習「解決策の案出と評価決定」

解決策の共有化

講師／経営総研株式会社 吉崎 茂夫

講義「個人別アクションプラン作成」

討議「個別に作成後グループ内討議」

発表／講師による講評・指導

MQ I 活動 (医療の質向上)

MQ I 活動の概要説明

テーマ・安全「人工呼吸器の安全・速やかな稼働」

- ・創る「地域住民、医療機関に信頼され、新たな医療情報発信のできる糖尿病センター」

(2 事例・質疑応答)

講師／練馬総合病院 看護部長 高橋 礼子

ほか 2 名

看護部門長への今後の期待と役割

講師／練馬総合病院 看護部長 高橋 礼子

#### (6) 全日本病院協会・日本医療法人協会 医療安全管理者養成課程講習会

昨年度 (平成 18 年度) まで四病院団体協議会で実施していた当講習会は今年度から全日本病院協会・日本医療法人協会の共催です。当講習会は、第 1 クール・第 2 クールは講義形式で行い、第 3 クールは演習形式で行

われる。第 1～3 クール (6 日間) 全てに参加した受講者に認定証を発行している。今年度の受講者数は 236 名。認定証発行者数は 234 名。

##### ・ 第 1 クール

日時：平成 19 年 6 月 23 日 (土)～24 日 (日)

会場：「ベルサール九段」(東京都千代田区)

##### ・ 第 2 クール

日時：平成 19 年 6 月 30 日 (土)～7 月 1 日 (日)

会場：「TFTビル」(東京都江東区)

##### ・ 第 3 クール (1 回)

日時：平成 19 年 7 月 21 日 (土)～22 日 (日)

会場：「全日本病院協会」(東京都千代田区)

##### ・ 第 3 クール (2 回)

日時：平成 19 年 8 月 4 日 (土)～5 日 (日)

会場：「全日本病院協会」(東京都千代田区)

##### ・ 第 3 クール (3 回)

日時：平成 19 年 8 月 18 日 (土)～19 日 (日)

会場：「全日本病院協会」(東京都千代田区)

##### ・ 第 3 クール (4 回)

日時：平成 19 年 9 月 8 日 (土)～9 日 (日)

会場：「全日本病院協会」(東京都千代田区)

#### (7) 医療安全管理者継続講習 (演習) 会 【アドバンストコース】

昨年度 (平成 18 年度) まで四病院団体協議会で実施していた「医療安全管理者養成課程講習会」で認定証を取得した方を対象としたアドバンストコース。

##### ・ 第 1 回

日時：平成 19 年 9 月 8 日 (土)～9 日 (日)

会場：「全日本病院協会」(東京都千代田区)

受講者：69 名

##### ・ 第 2 回

日時：平成 19 年 9 月 8 日 (土)～9 日 (日)

会場：「全日本病院協会」(東京都千代田区)

受講者：57 名

#### (8) 医療安全対策講習会

(財) 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部長 後 先生、東邦大学医学部社会医学講座教授 長谷川先生を講師として「医療安全推進週間企画 医療安全対策講習会」を開催。

日時：平成 19 年 12 月 7 日 (金)

会場：「東医健保会館」(東京都新宿区)

受講者：221名

講師：中村 定敏 (社) 全日本病院協会 常任理事  
長谷川友紀 東邦大学医学部社会医学講座教授  
後 信 (財) 日本医療機能評価機構  
医療事故防止事業部長

### (9) DPCセミナー

#### ①第1回

日時：平成19年4月21日(土) 16:00～19:00

場所：全日本病院協会 6F大会議室

参加者数：76名

講師：飯田 修平 (社) 全日本病院協会 常任理事  
長谷川友紀 東邦大学医学部社会医学講座  
教授  
直江 幸範 恵寿総合病院 事務局  
谷川雅彦 ニッセイ情報テクノロジー株式会社

#### ②第2回

日時：平成19年5月18日(金) 14:00～17:00

場所：デジタルハリウッド 東京本校(御茶ノ水)

参加者数：141名

講師：飯田 修平 (社) 全日本病院協会 常任理事  
長谷川友紀 東邦大学医学部社会医学講座教授  
直江 幸範 恵寿総合病院 事務局  
谷川雅彦 ニッセイ情報テクノロジー株式会社

#### ③第3回

日時：平成19年6月6日(金) 14:00～17:00

場所：東医健保会館 2Fホール

参加者数：149名

講師：飯田 修平 (社) 全日本病院協会 常任理事  
長谷川友紀 東邦大学医学部社会医学講座教授  
山本 英雄 多根総合病院 診療情報部  
谷川雅彦 ニッセイ情報テクノロジー株式会社

### (10) 全日病DPC分析事業 「MEDI-TARGET 説明会」

#### 2回開催、「ユーザーズミーティング」

##### ・第1回 MEDI-TARGET 説明会

日時：平成19年8月10日(金)

会場：「全日本病院協会」(東京都千代田区)

受講者：69名

##### ・第2回 MEDI-TARGET 説明会・ユーザーズミーティング

日時：平成20年2月17日(日)

会場：「東医健保会館」(東京都新宿区)

受講者：53名

### (11) 病院情報システムにおけるセキュリティセミナー

主催：社団法人 全日本病院協会

共催：日本システムサイエンス株式会社

後援：厚生労働省

協賛：(株)NTTPC コミュニケーションズ

日時：平成19年10月31日(水)

会場：秋葉原UDXカンファレンス(東京都千代田区)

受講者：128名

### (12) 診療情報管理担当者の能力向上研修会

主催：東京都病院協会

共催：社団法人 全日本病院協会

日時：平成19年11月18日(日)

会場：「東医健保会館」(東京都新宿区)

### (13) 病院経営改善講座(東京、北海道、名古屋)

3回開催

#### ①第1回(東京都)

主催：社団法人 全日本病院協会

共催：財団法人 日本科学技術連盟

日時：平成19年11月21日(水)

会場：東医健保会館(東京都新宿区)

受講者：51名

#### ②第2回(北海道)

共催：全日本病院協会 北海道支部、日本病院会 北海道ブロック支部、特定非営利活動法人 北海道病院協会、財団法人 日本科学技術連盟

日時：平成19年12月14日(金)

会場：北海道医師会館(北海道札幌市)

受講者：76名

#### ③第3回(愛知県)

主催：社団法人 全日本病院協会

共催：社団法人 愛知県病院協会、社団法人 愛知県医療法人協会、財団法人 日本科学技術連盟

日時：平成20年2月2日(土)

会場：栄ガスビル(愛知県名古屋市)

受講者：56名

### (14) 第5次医療法改正説明会

日時：平成19年5月20日(日) 13:00～16:30



場 所：ベルサール九段「イベントホール」

副院長・事務部長

参加者数：277 名

講 師：佐藤敏信 厚生労働省医政局指導課課長

金森勝徳 厚生労働省医政局指導課医療法人

指導官

石井孝宜 公認会計士

### (15) 全日本病院協会・日本医療法人協会 臨床研修指導 医講習会

昨年度（平成 18 年度）まで四病院団体協議会で実施していた当講習会は今年度から全日本病院協会・日本医療法人協会の共催です。修了者には厚生労働省医政局長、全日本病院協会、日本医療法人協会両会長連名の修了証書を発行した。

今年度の受講者数は 47 名。認定証発行者数は 45 名。

日時：平成 19 年 10 月 20 日（土）～21 日（日）

場所：三井ガーデンホテル蒲田（東京都大田区）

### (16) 機能評価受審支援セミナー

#### ①第 3 回（秋田）

第 49 回全日本病院学会（秋田大会）併設企画

日 時：平成 19 年 9 月 21 日（金）12：00～15：00

会 場：秋田ビューホテル「光琳」

テーマ：「病院機能評価受審－陥りやすい問題と対策－」

参加者数：99 名

講 師：木村 厚 （社）全日本病院協会 常任理事

滝沢 良明 （財）日本医療機能評価機構

事業部長

東 美智子 （財）日本医療機能評価機構

評価部会員

阿久津 勇 （財）日本医療機能評価機構

評価部会員

#### ②第 4 回（福岡）

日 時：平成 20 年 2 月 24 日（日）10：00～13：00

会 場：福岡国際会議場

テーマ：「病院機能評価受審－傾向と対策－」

参加者数：341 名

講 師：木村 厚 （社）全日本病院協会 常任理事

長谷川友紀 東邦大学医学部 教授

東 美智子 （財）日本医療機能評価機構

評価部会員

鈴木 紀之 筑波メディカルセンター病院

### (17) 「平成 20 年度診療報酬改定説明会」

1) 日 時 平成 20 年 3 月 13 日（木）14：00～16：10

2) 会 場 東京ビッグサイト 国際会議場

3) 演 題 「平成 20 年度診療報酬改定について」

4) 講 師 厚生労働省保険局医療課課長補佐

中野滋文

5) 参加者数 874 名

### (18) 救急・防災フォーラム

1. 期 日 平成 20 年 3 月 15 日（土）

2. 会 場 全水道会館

3. 主 催 全日本病院協会 救急・防災委員会

4. テーマ：都市型災害と広域災害への対応

5. 座 長：石原 哲（救急・防災委員長）

山本 保博（救急・防災委員 日本医科大学

高度救命救急センター主任教授）

6. 講 師：布施 明（日本医科大学 救急医学高度救命

救急センター助教授）

仲本 昌一（那覇市医師会 救急医療担当

理事）

稲葉 英夫（金沢大学大学院医学系研究科

血液情報発信学 教授）

熊谷 謙（新潟市民病院）

山本 保博（救急・防災委員 日本医科大学

高度救命救急センター主任教授）

7. 参加者 123 名

8. プログラム

#### 【第 1 部】都市型災害への対応

特別講演：本邦における爆傷外傷・災害対策の必要性

特別講演：沖縄・那覇空港 中華航空ボーイング 737-800 型機爆発事故

#### 【第 2 部】広域災害への対応

特別講演：能登半島地震における地域防災・緊急医療の実態

特別講演：新潟県中越沖地震における DMAT 活動

座長特別発言

## 4. 調査研究活動

## (1) 「診療アウトカム評価事業」

平成 16 年 7 月～

東京都病院協会・全日本病院協会が共同実施していた本事業を平成 18 年 4 月より、全日本病院協会が一括して運営することとした。また、DPC データを利用して、データ作成の負荷を軽減する新入力システムを開発した。

平成 18 年度末までの参加病院は 57 病院（東京都病院協会からの移行 13 病院）であり、今後も参加希望病院を随時受け付ける予定である。現在、参加病院から提出された平成 19 年第 1 期までの報告書を作成し、平成 18 年度年間報告書の集計中である。

## (2) 米国メリーランド病院協会「IQIP (International Quality Indicator Project)」

平成 18 年 4 月～

米国メリーランド病院協会が実施している世界最大規模の臨床指標を用いたアウトカム評価である IQIP (International Quality Indicator Project) に参加。世界的にも医療の質と透明性に関心が高まる中、臨床指標を用いたアウトカム評価、医療の質に基づく支払い (P4P; Payment for Performance) などの試みがなされている。全日本病院協会は 2004 年より診療アウトカム評価事業に参加するとともに、2006 年よりメリーランド病院協会と共同研究を行っている。

現在、2007 年第 4 期 (10～12 月) までのレポートを集計中である。

## (3) 能登半島沖地震被害状況調査

平成 19 年 4 月

平成 19 年 3 月 25 日 (土) 石川県能登半島沖で震度 6 強の地震が発生した。被害が予想された石川県、福井県、富山県、新潟県、岐阜県、長野県の会員病院へ実態調査を行った。6 件の被害報告があり、当協会災害対応規則に則り対応した。

回答数 82 病院

## (4) 病院経営調査

平成 19 年 5 月

会員病院の経営収支の状況を把握することを目的とし、調査客体は役員、代議員、各県より無作為抽出した会員病院を客体とした計 500 病院で、平成 19 年 5 月の状況について調査を行った。調査結果は以下のとおり。

- ①今年度調査は、客体数 500 病院に対し、回答病院数 288、回答率 57.6% であった。
- ②病院の収支は、平成 18 年度調査より若干回復してい

た。

- ③赤字病院の率も多少減少している。
- ④東京のキャッシュフロー赤字・黒字は半々であった。
- ⑤療養病床の収支は、医療保険では一般病床より良いようであるが、介護保険では悪い。
- ⑥DPC 対象病院は 29 病院であり、平均許可病床数は 322 床であった。収支は、同規模の非対象病院と大きな差は無かった。
- ⑦看護基準は、平成 18 年 5 月時点で 10 対 1 であった病院の 3 割が、平成 19 年 5 月時点で 7 対 1 を取得していた。
- ⑧看護基準別医業収支では、10 対 1 が安定している傾向を認めた。
- ⑨平成 18 年、19 年の両年回答病院 (185) の比較では、一般病床の微増、療養病床の減、外来患者数の減、入院・外来単価増などを認めた。

平成 19 年度調査の結果からは、平成 18 年の大幅な診療報酬改定による影響を、看護基準の上位取得、診療単価増などにより、ある程度吸収できてきたことが認められたが、本調査に現れていない病院間格差、病棟・病床閉鎖、廃院などが、全国的に増加している事実があることに留意すべきであるとの結論であった。

## (5) 後期高齢者の外来主治医に関する調査

平成 19 年 6 月

平成 20 年度からの高齢者医療制度の創設に伴い、75 歳以上の患者については、一人の医師 (登録医) が外来における主治医として、処方・検査等を一元的に管理する体制を目指して、管理した場合の指導管理料の新設等による経済誘導が導入される可能性があり、病院の医師が外来主治医として大きな役割を果たしているだけでなく、他科の併診や入院等を通じて、患者にとって利便性の高い医療を提供している実態を明らかにすることを目的とし、平成 19 年 6 月の外来の状況、平成 19 年 6 月の外来レセプトの内容、平成 19 年 6 月の入院患者の状況等について調査を行った。

- ①調査対象 会員全病院 (2, 197)
- ②調査対象月 平成 19 年 6 月
- ③調査方法 レセプトにおける老人保健法適用患者を対象に調査  
郵送による自計記入方式
- ④回収率 :  $945/2, 197 = 43.0\%$

調査結果から、75 歳以上の後期高齢者の外来患者数に関して、以下のデータが得られた。

病院外来実患者数／全外来実患者数（歯科診療所除く）

=39.0%

全日病会員病院の外来実患者数／全病院外来実患者数=29.7%

全日病会員病院の外来実患者数／全医療機関外来実患者数=11.6%

地震が発生した。被害が予想された新潟県、富山県、石川県、長野県の会員病院へ実態調査を行った。4件の被害報告があり、当協会災害対応規則に則り対応した。

回答数 53 病院

**(6)退職年金制度導入状況に関するアンケートについて**

平成 19 年 6 月

会員病院の法人としての退職年金制度導入状況の把握する目的で、アンケート調査を実施した。

①調査対象 全日本病院協会法人会員

②調査回答数 603 件

③回収率 30.3%

④実施時期 平成 19 年 6 月 1 日～6 月 20 日

調査結果については、日本医師会と共同でとりまとめを行い、平成 20 年度税制改正要望の基礎資料として活用した。

**(7)全日病DPC分析事業**

平成 19 年 7 月～

非常に厳しい病院運営状況が続く中、DPCデータを、単なる請求データではなく、医療の質、医療経営の質を向上させる重要なデータであると位置づけ、会員病院が広くDPC分析を行えるような環境整備の検討を行い、ニッセイ情報テクノロジー株式会社のご協力により、DPC分析ソフトウェア【MED I-TARGET】を全日病会員価格での提供を決定し、平成 19 年 7 月より事業化を開始した。提供サービスの種類は①エクスプレス、②スタンダード、③エンタープライズの3種類。現在の参加病院数は①エクスプレス 9病院、②スタンダード 8病院、③エンタープライズ 9病院の合計26病院。

**(8)台風4号被害状況調査**

平成 19 年 7 月

平成 19 年 7 月 13 日から 15 日にかけて、日本列島を太平洋側を中心に横断した大型で強い台風4号について、被害が予想された福島県、宮城県、千葉県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、奈良県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の会員病院への実態調査を行った。61件の被害報告があり、当協会災害対応規則に則り対応した。

回答数 823 病院

**(9)新潟中越沖地震被害状況調査**

平成 19 年 7 月

平成 19 年 7 月 16 日(月)新潟県中越沖で震度6強の

**(10)平成 18 年度人間ドックに関する調査**

平成 19 年 7 月

平成 19 年度より、これまで実施していた「日帰り人間ドック・一泊人間ドック利用者数調査」、「日帰り人間ドック・一泊人間ドック疾病調査」に加え、特定健診・特定保健指導を想定し、従来の ABCD 判定のみならず、メタボリックシンドローム判定についての調査を実施した。

①構造編

日帰り人間ドック利用者数、その他の人間ドック利用者数、人間ドックに係る職種別職員数、人間ドックに必要な検体検査等

②過程編

データの制度管理、結果説明、フォローアップ、記録の管理等

③結果編

疾病調査、要精査・要治療件数、がん症例

<調査結果より抜粋>

調査客体 489 施設、回答数 350 施設、回答率 71.6%

①日帰り人間ドック利用者数 337,055 人  
うち、健保連 126,842 人  
UIゼンセン同盟 3,349 人

②疾病調査

高脂血症 30,960 名  
糖尿病 28,779 名  
高血圧 28,532 名

③がん症例

胃がん	289 名	大腸がん	104 名
乳がん	101 名	肺がん	61 名
前立腺がん	48 名	食道がん	40 名
腎臓がん	31 名	子宮がん	23 名
その他	24 名		

④オプション検査実施件数（複数回答）

腫瘍マーカー検査	284 件	骨塩測定	273 件
CT検査	264 件	内視鏡	248 件
子宮がん検査	245 件	喀痰細胞診	239 件

⑤日帰り人間ドックの平均所要時間

2 時間以内 8.24%

2～3 時間	45.29%
3～4 時間	30.88%
4～5 時間	11.76%
5 時間以上	3.82%
無回答	0.00%

**(11) 病院経営の現況調査 (日病協)**

平成 19 年 8 月～9 月

病院経営の現況を把握し、今後の日本病院団体協議会の要望活動等の基礎資料とすることを目的として、以下のとおり調査を実施した。

- ①調査客体 調査対象は、日本病院団体協議会に加盟する 11 団体の全会員病院とした。
- ②調査内容 平成 17 年度および平成 18 年度の入院・外来患者数、病院の医業収支・総収支の状況、医師・看護師の採用状況、病床・診療科の休止状況、今後の運営方針等について調査した。
- ③調査期間 平成 19 年 8 月 27 日 (月)～平成 19 年 9 月 7 日 (金)。
- ④調査方法 調査票を調査客体病院に送付し、自記記入後返送された。
- ⑤調査票の回収 回答数は 2,837 であった。なお、全国の病院 8,878 (平成 19 年 6 月「医療施設動態調査」厚生労働省) に対する回答病院の占める割合は 32.0%である。

調査より明らかになった問題点として、

- ・病院経営の悪化および医師・看護師の採用困難
- ・それに伴う病床休止・返還、診療科の休止、救急指定等の取り下げの存在
- ・診療所・介護施設への転換、閉院を検討している病院の存在などが挙げられた。

医療の質・安全の向上、全国における医療提供体制の整備を行うことは急務であり、次期診療報酬改定における病院医療に対する十分な報酬増、都道府県・地域の実情に合わせた産婦人科・小児科・救急医療などに対する公私の区別の無い補助など、多面的な施策が必要であるとして、平成 19 年 10 月 15 日に厚生労働大臣あてに調査報告書を提出した。

**(12) 終末期医療に関する事例調査**

平成 19 年 9 月～10 月

会員病院、会員病院の関連施設における終末期医療への取り組み状況、および、代表的な終末期事例について調査を行った。

- ①調査客体 全日本病院協会全会員病院および会員病院の関連施設を対象とした。
  - ②調査内容 以下の 2 種類の調査票により実施した。
    - ・調査票 A 「施設の状況についての調査」
    - ・調査票 B 「終末期医療についての事例調査」
  - ③調査方法 調査票 A については各施設の管理者等へ、調査票 B については、原則として当該症例の主治医であった医師へ、記入を依頼した。
  - ④調査時期 平成 19 年 9 月～10 月
  - ⑤調査回答数 調査票 A (施設票) 954 施設  
調査票 B (事例票) 676 件
- 結果・分析については、病院のあり方委員会においてとりまとめ中であり、平成 20 年度に報告書を公表する予定。

**(13) 医療制度改革関連の各種計画に関するアンケート**

平成 19 年 10 月～11 月

各都道府県において策定が進められている「医療費適正化計画」「地域ケア体制整備構想」「医療計画」「健康増進計画」について、各支部等の関わり状況を把握するとともに、他の都道府県の参考となるような取り組みを行っている都道府県の情報を入手し、支部間の情報共有を行うことを目的とした。

- ①調査客体 全日本病院協会 47 支部
  - ②調査内容 上記 4 つの計画策定のために都道府県に設置されている協議の場への全日病支部および支部会員の関与状況、参考となる事例情報の収集
  - ③調査方法 調査票を各支部へ送付し、記入後、本部事務局へ返送された。
  - ④回答数 34 支部
- 調査結果については、各都道府県の状況を一覧表にまとめ、各支部長あて情報提供を行った。

**(14) 平成 19 年度人間ドック再指定調査**

平成 19 年 11 月

平成 19 年 3 月末日にて人間ドック指定期間の有効期限が満了となるため、平成 20 年 4 月 1 日付にて再指定を実施した。

&lt;調査結果&gt;

- |          |                      |
|----------|----------------------|
| 日帰り人間ドック | 調査客体 480 施設、回答率 100% |
| うち再指定施設  | 473 施設               |

一泊人間ドック 調査客体 27 施設、回答率 100%

うち再指定施設 23 施設

#### (15) 若手経営者に聞く緊急アンケート調査

平成 19 年 11 月

50 歳以下の会員へ向け、経営状況、経営方針等のアンケート調査を行った。座談会資料としてとりまとめた。

回答数 10 病院

#### (16) 院内暴力など院内リスク管理体制に関する医療機関実態調査

平成 19 年 12 月～平成 20 年 1 月

会員病院における院内暴力、暴言など対応困難な事例についての実態、及び、院内暴力等に対する体制整備について明らかにすることを目的として調査を行った。

- ①調査客体 全日本病院協会全会員病院 2,248 病院を対象とした。
- ②調査内容 ・院内暴力・暴言など防止の管理体制、・職員に対する安全の現状、・職員に対する院内暴力・暴言などの実態、・施設及び回答者の属性
- ③調査方法 調査票を会員病院へ郵送し、自計記入後、当協会へ返送された。
- ④調査期間 平成 19 年 12 月 20 日～平成 20 年 1 月 31 日
- ⑤調査回答数 1,106 件 (回答率 49.2%)  
調査回答について単純集計を行った結果を中間報告としてまとめた。クロス集計・分析を含めた最終報告は、平成 20 年度にとりまとめを行い、公表する予定。

#### 5. 要望及び陳情活動等(資料添付)

要望及び陳情活動にあたっては、厚生労働省をはじめとして関係機関並びに日本医師会及び国会議員に対して説明を行い、改善策を早急に実施できるように随時意見交換を行っている。

##### (1) 入院患者数の算定および看護師比率等に係わる緊急要望書

(本会) 平成 19 年 4 月 12 日

提出先 … 厚生労働省保険局長

##### (2) 平成 20 年度税制改正要望の重点事項について (公益法人制度改革関係)

(四病協) 平成 19 年 5 月 24 日

提出先 … 日本医師会会長

##### (3) 平成 20 年度診療報酬改定要望について

(日病協) 平成 19 年 6 月 7 日

提出先 … 厚生労働大臣

##### (4) 医療費抑制政策からの転換を求める (要望)

(日病協) 平成 19 年 6 月 7 日

提出先 … 厚生労働大臣

##### (5) 診療報酬改定に向けて (声明)

(四病協) 平成 19 年 6 月

##### (6) 平成 20 年度税制改正要望の重点事項について

(四病協) 平成 19 年 7 月 11 日、9 月 10 日、  
10 月 22 日、11 月 7 日

提出先 … 厚生労働大臣、日本医師会会長、自由民主党政務調査会長・税制調査会長、厚生労働部会長・厚生関係団体委員長、民主党ネクスト厚生労働大臣

##### (7) 医療法人制度改革に伴う移行税制に関する緊急要望

(四病協) 平成 19 年 7 月 11 日、9 月 10 日

提出先 … 厚生労働大臣、日本医師会会長、自由民主党政務調査会・税制調査会

##### (8) 「難病患者の実態調査」について (要望)

(本会) 平成 19 年 8 月 6 日

提出先 … 厚生労働省保険局医療課長

## (9) 平成 20 年度税制改正要望書

(本会)

提出先 … ①自由民主党 平成 19 年 9 月 20 日  
 平成 19 年 10 月 22 日  
 ②公明党 平成 19 年 11 月 16 日  
 ③民主党 平成 19 年 11 月 7 日

## (10) 医療提供体制および診療報酬のあり方に関する提案書

(四病協) 平成 19 年 10 月 11 日

提出先 … 厚生労働大臣、厚生労働事務次官、医政局長、保険局長、社会・援護局障害保健福祉部長、日本医師会長、関係国会議員

## (11) 「病院経営の現況調査」の報告について

(日病協) 平成 19 年 10 月 15 日

提出先 … 厚生労働大臣、医政局長、保険局長、中央社会保険医療協議会会長、社会保障審議会医療部会長、社会保障審議会医療保険部会長

## (12) 平成 20 年度診療報酬改定について (要望)

(日病協) 平成 19 年 12 月 7 日

提出先 … 厚生労働大臣、関係国会議員

## (13) 病院看護師配置に関する要望書

(日病協) 平成 19 年 12 月 18 日

提出先 … 厚生労働省医政局長、保険局長、中央社会保険医療協議会会長

## (14) 後期高齢者医療制度における「総合的に診る医師」について (要望)

(四病協) 平成 20 年 1 月 11 日

提出先 … 厚生労働省保険局長

## 6. 人間ドック事業

会員病院のメリットとして健康保険組合連合会、UI ゼンセン同盟とそれぞれ契約を行っている。

審査項目・方法等は、両団体と同一契約。

平成 19 年度末現在の指定施設の総数は以下のとおり。

・日帰り人間ドック実施指定施設	482 施設
・一泊人間ドック実施指定施設	23 施設

## (1) 健保連関係

平成 18 年 3 月 1 日に健保連と日帰り人間ドック・一泊人間ドックに関する契約書、協定書を変更し締結し、平成 18 年 4 月 1 日より実施。

1,541 健保組合の約 1,535 万人(平成 19 年 3 月)を対象としている。

## (2) UI ゼンセン同盟関係

平成 18 年 3 月 20 日に UI ゼンセン同盟と日帰り人間ドック・一泊人間ドックの契約を締結(健保連との契約に準ずる)し、平成 18 年 4 月 1 日から施行。

加盟組合は 1,824 組合、組合員数約 100 万人(平成 20 年 3 月現在)を対象にして人間ドック事業を実施している。

## 7. 認定個人情報保護団体事業

当協会は平成 18 年 2 月 13 日に認定個人情報保護団体として正式に厚生労働大臣から認定を受け、「個人情報保護担当委員会」を平成 18 年 2 月 13 日に設置し、個人情報保護に積極的に取り組んでいる。

認定個人情報保護団体として行う主たる業務は以下のとおりである。

- (1) 会員病院を受診された患者さん等からの個人情報保護に関する苦情・相談の受付
- (2) 個人情報の適正な取扱いの確保についての会員病院への情報提供・相談の受付
- (3) 全日本病院協会個人情報保護指針を会員病院が遵守することへの必要な指導
- (4) 個人情報保護の動向に関する調査・研究

上記業務についての平成 19 年度活動実績は以下のとおり。

## (1) 苦情等処理

- ア. 苦情処理件数 5 件
- イ. 相談・問合せ等件数 10 件（うち患者等 1 件、会員病院 9 件）

## (2) 会員病院（対象事業者）への情報提供・相談・研修

## ア. 情報・資料の入手・提供

協会ホームページにより随時実施。

## イ. 事例等を踏まえた参考情報の提供

各研修会やアンケート調査報告書により、参考事例情報を提供した。なお、平成 18 年 9 月に発行した「個人情報保護に関する Q&A」の見直しについて検討を行っている。

## ウ. 会員病院の担当者等を対象にした研修の実施

①第 49 回全日本病院学会秋田大会（平成 19 年 9 月 23 日）において、個人情報保護に関するランチョンセミナーを以下のとおり開催した。

- ・日時 平成 19 年 9 月 23 日（日）12:00～13:00
- ・会場 第 49 回全日本病院学会 秋田大会 第 2 会場 秋田ビューホテル 4 階「飛翔ⅣⅤ」
- ・座長 全日本病院協会常任理事・個人情報保護担当委員会委員長 飯田修平
- ・講師 宮澤潤法律事務所 弁護士 宮澤 潤
- ・参加者数 178 名
- ・協賛 全日病厚生会、(株)全日病福祉センター、東京海上日動火災保険(株)

## ②「個人情報管理・担当責任者養成研修会」の実施

個人情報保護に関して、医療機関内において職員等に指導することができる人材の育成を目的として、平成 19 年 7 月より「個人情報管理・担当責任者養成研修会」を開始した。

平成 19 年度の開催実績は以下のとおり。

- ・日時 ①平成 19 年 7 月 29 日（日）10:00～17:00  
②平成 19 年 7 月 31 日（火）10:00～17:00
- ・会場 全日本病院協会 6 階大会議室
- ・講師 宮澤 潤（宮澤潤法律事務所 弁護士）  
長谷川友紀（東邦大学医学部 教授）  
飯田 修平（全日本病院協会 常任理事）
- ・プログラム 個人情報保護法の概要、過去の問い合わせ事例からの事例紹介、グループワーク（事例検討、仕組み作り）
- ・参加者 合計 116 名（内訳：① 平成 19 年 7 月 29 日 62 名、② 平成 19 年 7 月 31 日 54 名）

なお、受講者に対して、「個人情報管理・担当責任者受講修了認定証」を発行した。

## (3) 個人情報保護指針を会員病院が遵守することへの必要な指導

当協会個人情報保護指針については、全会員病院へ配布するとともに、ホームページ上で常時公表している。

また、厚生労働省等からの個人情報保護関連通知についても、ホームページに掲載し、情報提供を図っている。

## (4) 個人情報保護の動向に関する調査・研究

## ア. 個人情報の取り組み状況等に関する会員病院へのアンケート調査

平成 19 年 7 月に全会員病院を客体として、会員病院における個人情報保護の取り組み状況等を把握するために「個人情報の保護に関するアンケート調査」を実施した。調査結果については以下のとおり。

- ・調査客体 全日本病院協会全会員病院 2,197 病院。
- ・調査内容 施設概況、個人情報保護法への組織的対応状況、院内研修の実施状況、外部研修への参加状況、個人情報に関する苦情・相談状況、診療情報の開示状況等。
- ・調査期間 平成 19 年 7 月 5 日～8 月 24 日
- ・調査方法 調査票を客体病院に送付し、自計記入後

記名で返送。

- ・ 調査票回収状況 回答施設数：1,079 病院、  
回答率：49.1%
- ・ 結果概要 調査結果から、法施行後の混乱もおさま  
りつつある中で法への理解が進み、自院  
の状況に合わせて必要な整備が進んでお  
り、各施設での着実な努力がなされてい  
るようである。また、今年度は回答施設  
全体の比較と共に、前回は回答いただ  
いた施設の取組状況の変化も調査するた  
めに、両年共に提出いただいた施設の回  
答も比較した。両年回答している施設は、  
堅実なレベルアップが見受けられた。な  
お、調査結果の概要については、全日病  
ニュース（3月15日号）に掲載した。

- ・ 個人情報保護委員会開催実績は以下のとおり。

- 第1回 平成19年 4月 5日(木)
- 第2回 平成19年 5月18日(金)
- 第3回 平成19年 7月29日(日)
- 第4回 平成19年 9月22日(土)
- 第5回 平成19年10月30日(火)
- 第6回 平成19年12月27日(水)
- 第7回 平成20年 2月20日(水)

## 8. 福利厚生事業

### (1) 退職金共済制度

全日本病院協会の会員病院を中心として、従業員の定着並びに退職金支払財源の事前準備を目的として発足した全日本病院退職金共済会は、今年で31年目となり、平成20年3月31日現在の会員数は409病院、被共済者数は8,479名、加入口数98,321口、総資産は80億円となっている。

今後の事業活動についても、病院経営の上で大変有利で安全なこの「退職金共済制度」をさらに知ってもらうため、会員病院だけでなく会員でない一般病院に対しても、勧誘を兼ねた広報活動を積極的に行っていく予定である。

### (2) 各種保険制度

医事紛争が重大問題となっている現在、(株)全日病福祉センターにおいて会員病院における医療事故の補償制度を確立するために、全日病厚生会を契約者とする団体病院総合補償制度の取り扱いを行っている。

団体割引20%適用、無料弁護士相談の実施によりトラブル・クレーム等の解決に対処しており、病院契約の他、勤務医師・看護職の契約を含め約5,820件の契約を取り扱っている。

また、病院・勤務医師・看護職契約の他にも、薬剤師・居宅介護事業者を対象とする契約、および個人情報漏えい保険等の取扱いも行っている。

### (3) 全日病厚生会

全日病厚生会は、全国の病院及びその関連医療施設並びに病院関連介護施設、居宅介護サービス事業者及びその医療関連施設に勤務する役員および職員を対象として福利厚生事業を行うことを目的に、平成13年2月1日に設立された。

主として、会員病院における医療事故の保障制度を確立するために、病院賠償責任保険等の団体契約を締結し、推進している。

平成19年度においては、保険事業の他に、全日本病院学会への協賛を行った。

また、平成20年2月にホームページを開設した。

### (4) 全日病生命共済(グループ保険)制度

全日病会員病院の福祉事業として、平成8年3月から「全日病生命共済」いわゆるグループ保険を発足し、



11 年間を経過した。

平成 19 年度の事業内容は、A型加入(病院掛け)が 59 病院、加入者 2,991 名、B 型加入(個人掛け)が 44 病院、加入者 349 名、合計 95 病院 3,328 名であった。  
(平成 19 年 3 月 1 日付)

なお、年度内における死亡等による保険金の支払いは 1 件 2,000 万円であった。

#### 9. 無料職業紹介事業

本会の医療従事者無料紹介所は、昭和 59 年 9 月 1 日に労働大臣の許可を得て開設。

##### 職種別取扱状況

職 種	求職者数	求人者数	紹介者数	就職者数
医 師	0	0	0	0
看護師	0	0	0	0
コ・メディカル	0	0	0	0
事務職	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

## 10. 四病院団体協議会における活動

医療制度改革の急速な進展によって、医療の大きな比重を占める病院のデータと要望を政策に反映させる必要や病院現場の声を届かせる力量を蓄える必要が迫られていることから、各病院団体間の共同活動を求める機運が高まり、日本民間病院連絡協議会を発展的に解消し、新たに日本病院会を加え、平成 12 年 7 月 28 日に四病院団体協議会を発足させた。

平成 19 年度は、総合部会を中心に 5 つの委員会と 5 つの時限設置の委員会(作業部会 1 含む)により活動を行った。その他、四病院団体協議会として、「診療情報管理士」の認定事業を行った。

また、日本医師会と四病協との間で直近の医療情勢について意見交換を行うため、平成 16 年 7 月より懇談会を開催しており、今年度は 4 回開催した。

会議の開催状況は、次のとおり。

## 四病院団体協議会 当番団体

総合部会：日本医療法人協会、全日本病院協会、日本病院会、日本精神科病院協会の順に 4 ヶ月毎に持ち回り。

各委員会：委員長の所属する団体が当番団体。

## (1) 会議開催状況

○総合部会	12 回開催
○医療制度委員会	開催なし
○医療保険・診療報酬委員会	11 回開催
○医業経営・税制委員会	9 回開催
○医療従事者対策委員会	2 回開催
○治療費未払問題検討委員会	1 回開催
○治療費未払問題検討委員会作業部会	4 回開催
○医療安全対策委員会	2 回開催
○理事長の債務保証のあり方に関する勉強会	6 回開催
○メディカルスクール検討	5 回開催(準備会 2 回含む)
○日本医師会・四病院団体協議会懇談会	4 回開催

## 【 総合部会 】

第 1 回 平成 19 年 4 月 25 日(水) 14:00~16:10

日本病院会 5 F 会議室

## 1. 協議事項

- (1) 平成 19 年度運営方針・活動内容について
- (2) 「医療政策の経緯、現状及び今後の課題」について
- (3) 各委員会からの提案事項

①医療保険・診療報酬委員会 (提案 猪口雄二・全日病副会長)

(4) 日本医師会・四病協懇談会(5月23日)

(5) その他

## 2. 報告事項

(1) 厚生労働省審議会等

①終末期医療の決定プロセスのあり方に関する検討会(第3回、4月9日)(報告 日野頌三・医法協副会長)

②医療施設体系のあり方に関する検討会(第6回、4月23日)(報告 山崎 学・日精協副会長)

③医療用医薬品の流通改善に関する懇談会(第10回、3月28日)(報告 大塚 量・医法協副会長)

④その他

(2) 日本医療機能評価機構

①産科医療補償制度運営組織準備委員会(第2回、4月11日)

(報告 大井利夫・日病副会長)

(3) 四病院団体協議会

①四病協研修・認定センターの解散手続き等について(報告 西澤寛俊・全日病会長)

②理事長の債務保証のあり方に関する勉強会(第4回、4月25日)

(報告 山崎 学・日精協副会長)

(4) その他

## 3. 承認事項

(1) 各団体からの依頼について

①平成 19 年度「クリティカルパス情報交換委員会」の委員の派遣について

1) 依頼元：財団法人医療情報システム開発センター

2) 継続(委員)：宮城敏夫・浦添総合病院理事長

(2) 日病役員改選に伴う派遣委員の交替について

①日本医師会 医業税制検討委員会

1) 武田隆男 → 池澤康郎・副会長

②医療情報システム開発センター プライバシーマーク審査委員会

1) 武田隆男 → 宮崎忠昭・副会長

第 2 回 平成 19 年 5 月 23 日(水) 13:30~15:20

日本病院会 5 F 会議室

## 1. 協議事項

(1) 当面の諸問題について

(2) 臨床研修医の給与について

(3) 「平成 20 年度税制改正要望の重点事項について(公益法人制度改革関係)(案)」について

(4) その他

## 2. 報告事項

(1) 声明 (案)

(2) 日本医師会・四病協懇談会 (5月23日)

(3) 理事長の債務保証のあり方に関する勉強会(第5回、5月23日)

第3回 平成19年6月27日(水) 14:00~16:00

日本病院協会 5F会議室

### 1. 協議事項

(1) 当面の諸問題について

(2) 平成20年度税制改正要望について

(3) 日本医師会・四病協懇談会(7月25日)について

(4) その他

野口英世アフリカ賞について

### 2. 報告事項

(1) 四病協「声明」提出

(2) 産科医療補償制度運営組織準備委員会

(第3回、5月23日)(第4回、6月20日)

(報告 大井利夫・日病副会長)

(3) その他

第4回 平成19年7月25日(水) 13:30~15:30

日本病院会 5F会議室

### 1. 外部説明

(1) 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法の一部を改正する法律・施行令について

説明：厚生労働省医政局指導課課長補佐 川平 眞善

厚生労働省医政局医政局指導課 石毛 雅之

### 2. 協議事項

(1) 当面の諸問題について

(2) 医療法人の移行税制について

(提案 豊田 堯・医法協会長)

(3) 日本医師会・四病協懇談会について

(4) その他

### 3. 報告事項

(1) 前回総合部会(6月27日)議事報告書

(2) 四病協研修・認定センターの解散手続き等

(報告 西澤寛俊・全日病会長)

(3) 医療用医薬品の流通改善に関する懇談会

(第11回、7月4日)(報告 大塚 量・医法協副会長)

(4) 「医療法人制度改革に伴う移行税制に関する緊急要望」、「平成20年度税制改正要望の重点事項につい

て」提出 (報告 大塚 量・医法協副会長)

(5) 産科医療補償制度運営組織準備委員会

(第5回、7月17日)(報告 大井利夫・日病副会長)

(6) その他

### 4. 承認事項

(1) 厚生省「医療における情報化推進の在り方に関する検討会(仮称)」について

第5回 平成19年8月22日(水) 14:00~16:00

日精協会館 5階会議室

### 1. 審議事項

(1) 医療提供体制および診療報酬のあり方に関する提案書(案)について (全日病 猪口副会長)

(2) メディカルスクール検討会の設置について

(日精協 山崎副会長)

(3) 日医・四病協懇談会について

### 2. 報告事項

(1) 日医・四病協懇談会について (7月25日開催)

(日病 山本会長)

(2) 日病協 第35回 代表者会議について

(7月27日開催)(日精協 鮫島会長)

(3) 病院における薬剤師の業務及び人員配置に関する検討会について (7月30日開催)

(日精協 山崎副会長)

(4) 医療機関の未収金問題に関する検討会について (8月3日開催)(日精協 山崎副会長)

(5) その他

第6回 平成19年9月19日(水) 14:00~16:00

日精協会館 5階会議室

### 1. 外部説明

(1) 「死因究明制度の検討状況について」

説明：厚生労働省

医政局総務課医療安全推進室長 佐原 康之

医政局総務課補佐

野田 裕司

### 2. 審議事項

(1) 医師法第21条について (日病 大井副会長)

(2) 独立行政法人福祉医療機構の融資に関する要望書(案)について (医法協 豊田会長)

(3) 日本医師会・四病協懇談会(10月24日)について

(4) その他について

### 3. 報告事項

(1) 第1回メディカルスクール検討会(9月19日)について (日精協 山崎副会長)

- (2) 厚労省・医療用医薬品の流通改善に関する懇談会  
(8月28日)について (医法協 大塚副会長)
- (3) 厚労省・医道審議会医師分科会医師臨床研修部会  
(9月6日)について (日精協 長尾副会長)
- (4) 医療提供体制および診療報酬のあり方に関する提案  
書(案)について (医法協 日野副会長)
- (5) 厚労省・社会保障審議会医療部会  
(9月14日について) (日精協 山崎副会長)
- (6) その他について

第7回 平成19年10月24日(水) 13:30~15:30  
日精協会館 5階会議室

#### 1. 外部説明

- (1) 「都市計画法に基づく開発許可制度運用指針の改正  
について」

説明：厚生労働省

医政局指導課 課長補佐 川平 眞善

#### 2. 報告事項

- (1) 厚労省・医療用医薬品の流通に関する懇談会(9月  
28日)について (医法協 大塚副会長)
- (2) 産科医療補償制度運営組織準備委員会(10月9日)  
について (日病 大井副会長)
- (3) 医療提供体制および診療報酬のあり方に関する提案  
書について (全日病 猪口副会長)
- (4) 医療安全対策委員会について (日病 大井副会長)
- (5) 日医・私立病院等における地球温暖化対策自主行動  
計画策定 プロジェクト委員会(10月19日)  
(医法協 日野副会長)
- (6) 自民党ヒアリング (医法協 大塚副会長)
- (7) その他

第8回 平成19年11月28日(水) 13:30~15:30  
日精協会館 5階会議室

#### 1. 外部説明

- (1) 「未収金に関するアンケート調査について」

説明：厚生労働省

保険局国民健康保険課 課長補佐 江崎 崇  
専門官 富田 悟

- (2) 「産業廃棄物適正処理センター基金への出えんにつ  
いて」

説明：環境省 廃棄物・リサイクル対策部

産業廃棄物課適正処理・不法投棄対策室

室長 牧谷 邦昭

課長補佐 佐藤 隆史

課長補佐 富田 悟

#### 2. 協議事項

- (1) 厚労省・医療用医薬品の流通改善に関する懇談会に  
ついて (医法協 大塚副会長)
- (2) メディカルスクール検討準備会について  
(日精協 山崎副会長)

#### 3. 報告事項

- (1) 厚労省・社会保障審議会医療部会(10月31日・11  
月22日)について (医法協 豊田会長)
- (2) 中医協報告について (全日病 西澤会長)
- (3) 日本医師会・四病協懇談会について
- (4) その他について

#### 4. 承認事項

- (1) 医療情報システム開発センター「プランバシーマー  
ク審査委員会」委員継続について

#### 5. その他

- (1) 平成19年12月以後の開催日程について
- (2) 前回総合部会：外部説明「開発許可制度運用指針  
の改正」保留回答について

第9回 平成19年12月19日(水) 16:00~17:30  
ホテル メトロポリタン エドモント

#### 1. 協議事項

- (1) 野口英世アフリカ賞について  
(日本医療法人協会 須藤祐司副会長)

#### 2. 報告事項

- (1) 社会保障審議会医療部会について  
(日本精神科病院協会 鮫島健会長)
- (2) 中央社会保険医療協議会について  
(全日本病院協会 西澤寛俊会長)
- (3) 死因究明制度について  
(日本病院会 山本修三会長)
- (4) 平成20年度税制改正について  
(日本医療法人協会 大塚量副会長)

#### 3. その他

第10回 平成20年1月23日(水) 13:30~15:30  
日本病院会 会議室

#### 1. 外部説明・意見交換

死因究明制度について

(厚生労働省医政局総務課 二川一男課長)

#### 2. 報告事項

- (1) 「後期高齢者医療制度における『総合的に診る医師』  
について(要望)」の提出報告

(全日本病院協会 西澤寛俊会長)

(2) 中央社会保険医療協議会について

(全日本病院協会 西澤寛俊会長)

(3) 医道審議会医師分科会医師臨床研修部会について

(日本精神科病院協会 長尾卓夫副会長)

3. その他

総選挙対策について

(日本精神科病院協会 山崎 學副会長)

第 11 回 平成 20 年 2 月 27 日 (水) 14:00~16:00

日本病院会 会議室

1. 報告事項

(1) 中央社会保険医療協議会について

(全日本病院協会 西澤寛俊会長)

(2) 医療情報の提供のあり方等に関する検討会について

(日本病院会 大井利夫副会長)

(3) 産科医療補償制度運営組織準備委員会について

(日本病院会 大井利夫副会長)

(4) 理事長の債務保証のあり方に関する勉強会の委員の変更について

(日本精神科病院協会 山崎 學副会長)

(5) メディカルスクール検討会の委員の変更について

(日本精神科病院協会 山崎 學副会長)

2. 外部説明

社会医療法人の会計・税務について

(公認会計士 石井 孝宜)

3. その他

日本医師会・四病院団体協議会懇談会の日程について

(日本医療法人協会 豊田 堯会長)

第 12 回 平成 20 年 3 月 26 日 (水) 14:00~16:00

日本病院会 会議室

1. 協議事項

四病協・社会保障財源のあり方勉強会(案)の設置について (日本医療法人協会 豊田 堯会長)

2. 報告事項

(1) 中央社会保険医療協議会について

(全日本病院協会 西澤寛俊会長)

(2) 四病協各委員会の活動状況について (担当役員)

3. その他

総合部会の平成 20 年度開催日程について

(日本医療法人協会 豊田 堯会長)

## 【医療保険・診療報酬委員会】

第 1 回 平成 19 年 4 月 6 日 (金) 17:30~19:30

全日本病院協会 6 階大会議室

(1) 中医協報告について

ア 総会 (19. 3. 14)

イ 中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会 (第 91 回) (19. 3. 14)

ウ 総会 (19. 3. 28)

エ 中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会 (第 92 回) (19. 3. 28)

(2) 平成 20 年度診療報酬改定の要望事項について

ア 四病院団体協議会よりの要望事項について

イ 全日本病院協会よりの要望事項について

ウ 日本病院団体協議会の要望事項について

(3) 社会保障審議会 介護給付費分科会 (第 42 回) (19. 3. 29)

(4) 社会保障審議会 後期高齢者の在り方に関する特別部会 (第 7 回) (19. 3. 29)

(5) その他

第 2 回 平成 19 年 5 月 11 日 (金) 17:30~19:30

全日本病院協会 6 階大会議室

(1) 中医協報告について

(2) 第 1 回総合部会での要望書(案) 検討結果について

(3) 今後の委員会活動について

(4) その他

第 3 回 平成 19 年 7 月 6 日 (金) 17:30~19:30

全日本病院協会 6 階大会議室

(1) 今後の委員会活動方針について

(2) 中医協等報告について

(3) その他

第 4 回 平成 19 年 8 月 3 日 (金) 17:30~19:30

全日本病院協会 6 階中会議室

(1) 平成 20 年度診療報酬改定に対する要望について

(2) 中医協等報告について

(3) その他

第 5 回 平成 19 年 9 月 7 日 (金) 17:30~19:30

全日本病院協会 6 階中会議室

(1) 「医療提供体制および診療報酬のあり方に関する提案書」について

(2) 日病協「病院経営の現況調査」および「各団体の病

- 院経営に関する調査結果要約（案）」について
- (3) 中医協等報告について
- (4) その他
- 第 6 回 平成 19 年 10 月 5 日（金）17：30～19：30  
全日本病院協会 6 階大会議室
- (1) 「医療提供体制および診療報酬のあり方に関する提案書」について
- (2) 日病協「病院経営の現況調査」報告について
- (3) 中医協等報告
- (4) その他
- 第 7 回 平成 19 年 11 月 2 日（金）17：30～19：30  
全日本病院協会 6 階大会議室
- (1) 「医療提供体制および診療報酬のあり方に関する提案書」について
- (2) 日病協「病院経営の現況調査」報告について
- (3) 中医協等報告
- (4) その他
- 第 8 回 平成 19 年 12 月 7 日（金）17：30～19：30  
全日本病院協会 6 階大会議室
- (1) 中医協等報告
- (2) その他
- 第 9 回 平成 20 年 1 月 4 日（金）17：30～19：30  
全日本病院協会 6 階大会議室
- (1) 後期高齢者医療制度における主治医制度のあり方について
- (2) 中医協等報告
- (3) その他
- 第 10 回 平成 20 年 2 月 1 日（金）17：30～19：30  
全日本病院協会 6 階大会議室
- (1) 中医協報告
- (2) 後期高齢者医療制度における「総合的に診る医師」の要望書について
- (3) その他
- 第 11 回 平成 20 年 3 月 7 日（金）17：30～19：30  
全日本病院協会 6 階大会議室
- (1) 中医協報告について
- (2) 平成 20 年度診療報酬改定結果に対する検証について
- (3) 日病協 診療報酬実務者会議からの連絡について
- (4) その他
- 【 医業経営・税制委員会 】**
- 第 1 回 平成 19 年 4 月 11 日（水） 14：30～16：30  
日本医療法人協会 会議室
- (1) 平成 20 年度税制改正要望について
- (2) 持分のある社団医療法人の今後の永続性、税制について
- (3) 次の法改正までについて
- (4) 消費税について
- (5) その他
- 第 2 回 平成 19 年 6 月 11 日（水） 14：00～16：00  
日本医療法人協会 会議室
- (1) 平成 20 年度税制改正要望事項について
- (2) その他
- 第 3 回 平成 19 年 7 月 18 日（水） 14：30～16：30  
日本医療法人協会 会議室
- (1) 平成 20 年度税制改正要望事項について
- (2) その他
- 第 4 回 平成 19 年 9 月 5 日（水） 14：30～16：30  
日本医療法人協会 会議室
- (1) 新たな医療法人への移行時の移行税制と現時点での対応策について
- (2) 控除対象外消費税についての対策について
- (3) 日本医師会の平成 20 年度税制改正要点について
- (4) その他
- 第 5 回 平成 19 年 10 月 3 日（水） 14：30～16：30  
日本医療法人協会 会議室
- (1) 新たな医療法人への移行時の移行税制と現時点での対応策について
- (2) 控除対象外消費税についての対策について
- (3) その他
- 第 6 回 平成 19 年 11 月 7 日（水） 14：30～16：30  
日本医療法人協会 会議室
- (1) 新たな医療法人への移行時の移行税制と現時点での対応策について
- (2) 厚労省・医療用医薬品の流通改善に関する懇談会について
- (3) 自民党ヒアリングについて
- (4) その他

第7回 平成19年12月5日(水) 14:30~16:30

日本医療法人協会 会議室

- (1) 新たな医療法人への移行時の移行税制と現時点での対応策について
- (2) 社会医療法人について
- (3) その他

第8回 平成20年2月6日(水) 14:30~16:30

日本医療法人協会 会議室

- (1) 経過措置型医療法人より基金拋出型医療法人への移行税制について
- (2) 中小企業の事業承継税制について
- (3) その他

第9回 平成20年3月19日(水) 14:00~16:00

日本医療法人協会 会議室

- (1) 「今後の医業税制について」

#### 【医療従事者対策委員会】

第1回 平成19年11月22日(金) 13:00~15:00

日本精神科病院協会 会議室

- (1) 看護職員に関する調査について
- (2) 今年度の委員会活動について
- (3) その他

第2回 平成20年2月22日(金) 13:00~15:00

日本精神科病院協会 会議室

- (1) 平成20年度看護職員確保対策予算について
- (2) 意見交換
- (3) その他

#### 【治療費未払問題検討委員会】

第15回 平成19年10月4日(木) 17:00~18:00

日本精神科病院協会 会議室

- (1) マニュアル(案)の作成について
- (2) 治療費未払問題に関する意見交換
- (3) その他

第6回治療費未払問題検討委員会作業部会と合同開催

#### 【治療費未払問題検討委員会作業部会】

第2回 平成19年4月26日(木) 14:00~16:00

日本精神科病院協会 会議室

- (1) マニュアルの項目について
- (2) その他

第3回 平成19年5月24日(木) 14:00~16:00

日本精神科病院協会 会議室

- (1) マニュアルの項目について
- (2) その他

第4回 平成19年6月28日(木) 14:00~

日本精神科病院協会 会議室

- (1) マニュアル(案)について
- (2) その他

第5回 平成19年7月31日(火) 14:00~

日本精神科病院協会 会議室

- (1) マニュアル(案)について
- (2) その他

#### 【医療安全対策委員会】

第1回 平成19年11月30日(金) 10:30~12:30

日本病院会 会議室

- (1) 委員紹介
- (2) 委員長選出
- (3) 医療安全対策委員会開催に至った経緯について
- (4) 中間報告書(平成12年度報告)の見直しについて
- (5) その他

第2回 平成20年2月8日(金) 10:30~12:30

日本病院会 会議室

- (1) 厚生労働省担当官からの説明及び意見交換
- (2) その他

#### 【理事長の債務保証のあり方に関する勉強会】

第4回 平成19年4月25日(水) 10:30~12:00

法曹会館 「寿の間」

- (1) 理事長の債務保証のあり方について
- (2) その他

第5回 平成19年5月23日(水) 10:30~12:00

法曹会館 「寿の間」

- (1) 医療制度の改革について
- (2) 連帯保証人に依存しない融資制度について
- (3) その他

第6回 平成19年6月27日(水) 10:30~12:00

法曹会館 「寿の間」

- (1) 投資ファンドと病院の資金調達について

(2) その他

第 7 回 平成 19 年 7 月 25 日(水) 10:30~12:00

法曹会館 「寿の間」

- (1) 理事長の債務保証に関する勉強会 中間報告の取りまとめについて
- (2) その他

第 8 回 平成 19 年 9 月 19 日(水) 10:30~12:00

法曹会館 「寿の間」

- (1) 税制改正要望について
- (2) 理事長の債務保証に関する勉強会 中間報告の取りまとめについて
- (3) 要望書について
- (4) その他

第 9 回 平成 19 年 11 月 28 日(水) 10:30~12:00

法曹会館 「寿の間」

- (1) 今後の医療改革について
- (2) その他

第 10 回 平成 20 年 2 月 27 日(水) 10:30~12:00

法曹会館 「寿の間」

- (1) 社会医療法人について
- (2) その他

### 【メディカルスクール検討会】

準備会 平成 19 年 9 月 19 日(水) 14:00~16:00

日本精神科病院協会

- (1) メディカルスクールの必要性
- (2) 委員構成
- (3) 委員会の今後の進め方
- (4) その他

準備会 平成 19 年 10 月 24 日(水) 12:00~13:00

日本精神科病院協会 会議室

- (1) 福井次矢院長(聖路加病院) 中田力センター長(新潟大学脳研究所・統合脳機能研究センター)との打合せ報告(山崎先生)
- (2) 今後の予定
- (3) その他

第 1 回 平成 19 年 12 月 12 日(水) 16:00~18:00

第一ホテル東京 4階「コスモス」

(1) 自己紹介

- (2) 講演「アメリカの医学教育制度についての現状と課題」  
中田 力 新潟大学脳研究所・統合脳機能研究センター長
- (3) 今後の検討会の進め方について
- (4) その他

第 2 回 平成 20 年 1 月 24 日(水) 13:00~15:00

第一ホテル東京 4階「シクラメン」

- (1) 講演「アメリカの医学教育制度についての現状と課題」 中田 力 新潟大学脳研究所・統合脳機能研究センター長
- (2) 今後の検討会の進め方について
- (3) その他

第 3 回 平成 20 年 2 月 28 日(木) 16:00~18:00

第一ホテル東京 4階「シクラメン」

- (1) 松谷 有希雄 国立療養所多磨全生園園長(前厚労省医政局長)との意見交換
- (2) その他

### 【日本医師会・四病院団体協議会 懇談会】

日本医師会・四病院団体協議会懇談会

平成 19 年 5 月 23 日(水) 16:30~

日本医師会館 506 会議室

1. 開会
2. 協議
  - (1) 医療制度改革等について
    - ① 日本医師会「グランドデザイン 2007」
    - ② 厚生労働省「医療政策の経緯、現状及び今後の課題について」
    - ③ 骨太の方針 2007 について
  - (2) 臨床研修医の給与について
  - (3) 医師確保について
  - (4) 看護師問題について
  - (5) 日本医師会「看護職員需給追加調査」について
  - (6) その他
3. 報告
  - (1) 大学病院の医療に関する懇談会(6月中に開催予定)
  - (2) 社会保険病院に関する調査(結果)
4. 閉会



## 日本医師会・四病院団体協議会懇談会

平成 19 年 7 月 25 日 (水) 16:30～

日本医師会館 506 会議室

1. 開会
2. 協議

- (1) 今後の医療体制について
  - ・医療施設体系のあり方に関する検討会「これまでの議論を踏まえた整理」を踏まえた今後の医療提供体制
- (2) 医師確保について
- (3) 経済財政改革の基本方針 2007 について
- (4) 規制改革推進のための 3 か年計画について
- (5) その他

3. 報告

大学病院の医療に関する懇談会 (6 月 21 日開催)

4. 閉会

## 日本医師会・四病院団体協議会懇談会

平成 19 年 10 月 24 日 (水) 16:30～

日本医師会館 506 会議室

1. 開会
2. 協議

- (1) 「緊急医師確保対策」に関する取組について (地域医療に関する関係省庁連絡会議)
- (2) 後期高齢者医療制度
- (3) その他

3. 報告

大学病院の医療に関する懇談会 (11 月 6 日)

4. 閉会

## 日本医師会・四病院団体協議会懇談会

平成 19 年 11 月 28 日 (水) 16:30～

日本医師会館 506 会議室

1. 開会
2. 協議

- (1) 平成 20 年度診療報酬改定について
- (2) 療養病床から転換した介護老人保健施設について (社会保障審議会介護給付費分科会報告)
- (3) 混合診療について
- (4) 都市計画法に基づく開発許可制度運用指針の改正について
- (5) その他

3. 報告

大学病院の医療に関する懇談会 (11 月 6 日)

4. 閉会

## 11. 日本病院団体協議会における活動

平成 17 年 4 月より、以下の 11 団体に構成された「日本病院団体協議会」を組織している。当初は中央社会保険医療協議会委員へ 2 名の委員推薦を行っていたが、中医協改革による団体推薦の廃止により、現在は委員推薦を行っていない。主として診療報酬に関する要望活動等を行っている。

- ・国立大学附属病院長会議
- ・独立行政法人国立病院機構
- ・全国公私病院連盟
- ・社団法人全国自治体病院協議会
- ・社団法人全日本病院協会
- ・社団法人日本医療法人協会
- ・社団法人日本私立医科大学協会
- ・社団法人日本精神科病院協会
- ・社団法人日本病院会
- ・日本療養病床協会
- ・独立行政法人労働者健康福祉機構

本協議会内には、会長を含む 2 名で構成する「代表者会議」と診療報酬に関する事項を検討する「実務者会議」が設置されている。

平成 19 年度においては、平成 20 年度診療報酬改定要望書作成・提出、診療行為に関連した死因究明等のあり方に関する検討、「病院経営現況調査」の実施・公表、看護師問題に関する要望書の検討・提言、などの活動を中心に、以下のとおり会議を開催した。

## (1) 会議開催状況

- |                            |        |
|----------------------------|--------|
| ○代表者会議                     | 12 回開催 |
| ○診療報酬実務者会議                 | 11 回開催 |
| ・病院医療の実態ワーキンググループ          | 2 回開催  |
| ・入院医療の看護配置基準を検討するワーキンググループ | 2 回開催  |

## 【代表者会議】

第 32 回 平成 19 年 4 月 24 日 (火) 15:00～17:00

日本病院会 会議室

## 1. 日本看護協会との懇談

- |        |      |        |
|--------|------|--------|
| 日本看護協会 | 会長   | 九常 節子  |
|        | 常任理事 | 小川 忍   |
|        | 常任理事 | 楠本 万里子 |

## 2. 当協議会の議長・副議長等の選出について

## 3. 第 22 回診療報酬実務者会議等の報告について

4. 中医協の開催報告について
5. その他
- 第 33 回 平成 19 年 5 月 25 日 (金) 13:00~15:00  
日本病院会 会議室
- 今後の活動について
  - 日病協要望書の提出先等について
  - 第 23 回診療報酬実務者会議の報告について
  - 中医協の報告について
  - 『診療行為に関連した死亡に係る死因究明等の在り方に関する検討会』の報告について  
神奈川県病院事業管理者・病院事業庁長 堀 秀人
  - 『産科医療補償制度運営組織準備委員会』の審議状況について  
日本医療機能評価機構 理事・産科医療補償制度運営組織準備室長 上田 茂
  - その他
- 第 34 回 平成 19 年 6 月 22 日 (金) 13:00~15:00  
日本精神科病院協会 会議室
- 日病協要望の実施報告について
    - 『医療費抑制政策からの転換を求める(要望)』について
    - 平成 20 年度診療報酬改定要望について
  - 第 24 回診療報酬実務者会議の報告について
  - 中医協の報告について
  - その他
- 第 35 回 平成 19 年 7 月 27 日 (金) 13:00~15:00  
日本病院会 会議室
- インフルエンザに伴う異常な行動に関する調査について  
厚生労働省医薬食品局安全対策課安全使用推進室長 倉持 憲路  
厚生労働省健康局結核感染症課課長補佐 渡辺 真俊
  - 第 25 回診療報酬実務者会議の報告について
  - 中医協の報告について
  - 『診療行為に関連した死亡に係る死因究明等の在り方に関する検討会』の報告について  
神奈川県病院事業管理者・病院事業庁長 堀 秀人
  - その他
- 第 36 回 平成 19 年 8 月 24 日 (金) 13:00~15:00  
日本病院会 会議室
- 病院医療の実態ワーキンググループからの提案について
  - 中医協の報告について
  - 『診療行為に関連した死亡に係る死因究明等の在り方に関する検討会』の報告について  
神奈川県病院事業管理者・病院事業庁長 堀 秀人
  - その他
- 第 37 回 平成 19 年 9 月 25 日 (火) 13:00~15:00  
日本病院会 会議室
- 社会保障カード(仮称)の在り方に関する検討会について  
厚生労働省 政策統括官室社会保障カード推進室 室長 黒川 弘樹  
室長補佐 大竹 雄二
  - 第 26 回診療報酬実務者会議の報告について
  - 中医協の報告について
  - 医療の質・安全学会 第 2 回学術集会からの後援依頼について
  - その他
- 第 38 回 平成 19 年 10 月 23 日 (火) 13:00~15:00  
日本病院会 会議室
- 「病院経営の現況調査」の提出報告について
  - 中医協の報告について
  - 第 27 回診療報酬実務者会議の報告について
  - その他
- 第 39 回 平成 19 年 11 月 30 日 (金) 13:00~15:00  
日本病院会 会議室
- 社会保障審議会医療部会の報告について
  - 中医協の報告について
  - 第 1 回平成 20 年度診療報酬改定に向けた緊急打合せ会の報告について
  - 第 28 回診療報酬実務者会議の報告について
    - 入院医療の「7対1看護師配置基準」に関する要望(案)について  
入院医療の看護師配置基準を検討するワーキンググループ座長 日野 頌三
  - 医療紛争処理のあり方検討会(自民党)の報告について
  - 診療行為に関連した死亡に係る死因究明等の在り方

に関する検討会  
(厚労省)の報告について

神奈川県病院事業管理者・病院事業庁長 塚 秀人

7. その他

第 40 回 平成 19 年 12 月 18 日 (火) 13:00~15:00

日本病院会 会議室

1. 中医協の報告について
2. 「平成 20 年度診療報酬改定について (要望)」の提出報告について
3. 第 29 回診療報酬実務者会議の報告について
4. 診療行為に係る死因究明制度等について
5. 医療安全全国共同行動“いのちを守るパートナーシップ”(日本版 100K)の概要(案)について
6. その他

第 41 回 平成 20 年 1 月 25 日 (金) 13:00~15:00

日本病院会 会議室

1. 中医協の報告について
2. 第 30 回診療報酬実務者会議の報告について
3. 診療行為に係る死因究明制度等について  
厚生労働省大臣官房参事官 岡本 浩二  
厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長 佐原 康之
4. その他

第 42 回 平成 20 年 2 月 22 日 (金) 13:00~15:00

日本病院会 会議室

1. 中医協の報告について
2. 第 41 回代表者会議の報告について
3. 診療行為に係る死因究明制度等について
4. その他

第 43 回 平成 20 年 3 月 28 日 (金) 13:00~15:00

日本病院会 会議室

1. 診療行為に係る死因究明制度等について
2. 電子的診療情報について  
厚生労働省医政局研究開発振興課医療機器・情報室  
課長補佐 高崎 洋介  
企画開発係長 大野 太郎
3. 中医協の報告について
4. 第 32 回診療報酬実務者会議の報告について
5. 医療安全全国共同行動(日本版 100K キャンペーン)について

6. 当協議会の議長、副議長等の選出について

7. その他

- ・ 診断書作成支援ソフトについて

社団法人生命保険協会 理事事務局長

棚瀬 裕明

企画部会長 大野 英樹

- ・ ヘパリンナトリウム製剤の自主回収について

【 診療報酬実務者会議 】

第 22 回 平成 19 年 4 月 18 日 (水) 13:00~16:00

日本病院会 5 階 第 1・2 会議室

1. 日病協代表者会議報告
2. 中医協報告
3. ワーキンググループ報告
4. 平成 20 年度診療報酬改定要望事項(案)について
5. その他

第 23 回 平成 19 年 5 月 16 日 (水) 13:00~16:00

日本病院会 5 階 第 1・2 会議室

1. 日本病院団体協議会代表者会議 報告
2. 中医協 報告
3. 平成 20 年度診療報酬改定要望事項(案)について(II)
4. その他
5. 次回実務者会議の開催について

第 24 回 平成 19 年 6 月 20 日 (水) 14:00~16:00

日本病院会 5 階 第 1・2 会議室

1. 日本病院団体協議会代表者会議 報告
2. 中医協 報告
3. 「平成 20 年度診療報酬改定要望事項」等について
4. 今後の診療報酬実務者会議の活動について
5. その他
6. 次回実務者会議の開催について

第 25 回 平成 19 年 7 月 18 日 (水) 14:00~16:00

日本病院会 5 階 第 1・2 会議室

1. 日本病院団体協議会代表者会議 報告
2. 中医協 報告
3. 当面の諸問題について
  - ① 今後の実務者会議の活動について
  - ② 低医療費政策の見直し：日病協としての活動
  - ③ 特に関連資料の討議について
  - ④ その他
4. その他

5. 次回実務者会議の開催について
- 第 30 回 平成 20 年 1 月 16 日 (水) 14:00~16:00  
日本病院会 5 階 第 1・2 会議室
1. 日病協 代表者会議 報告  
2. 中医協 報告  
3. 当面の諸問題について  
4. その他  
5. 次回実務者会議の開催について
- 第 26 回 平成 19 年 9 月 19 日 (水) 14:00~16:00  
日本病院会 5 階 第 1・2 会議室
1. 日本病院団体協議会代表者会議 報告  
2. 中医協 報告  
3. 病院医療の実態WG報告  
4. その他  
5. 次回実務者会議の開催について
- 第 31 回 平成 20 年 2 月 22 日 (金) 13:00~15:00  
日本病院会 会議室
1. 中医協の報告について  
2. 第 41 回代表者会議の報告について  
3. 診療行為に係る死因究明制度等について  
4. その他
- 第 27 回 平成 19 年 10 月 17 日 (水) 14:00~16:00  
日本病院会 5 階 第 1・2 会議室
1. 日病協代表者会議 報告  
2. 中医協 報告  
3. 「病院経営の現状調査」報告  
4. 当面の諸問題について  
・ 今後の実務者会議の活動について  
5. 日病協のホームページ開設について  
6. その他  
7. 次回実務者会議の開催について
- 第 32 回 平成 20 年 3 月 19 日 (水) 14:00~16:00  
日本病院会 5 階 第 1・2 会議室
1. 日病協代表者会議・実務者会議 合同会議報告  
2. 平成 20 年度診療報酬改定について  
① 今回の改定の内容について貴団体のご意見  
② 今後、厚生労働省、政府、与党などに要望し続けるべきこと  
③ 今回の日病協の要望から改定に至る経過を踏まえて今後の活動方針  
3. 当面の諸問題について  
4. その他
- 第 28 回 平成 19 年 11 月 21 日 (水) 14:00~16:00  
日本病院会 5 階 第 1・2 会議室
1. 日病協 代表者会議 報告  
2. 日病協 平成 20 年度診療報酬改定に向けた緊急打合せ会 報告  
3. 中医協 報告  
4. DPC 対象病院の参入条件について  
5. 当面の諸問題について  
・ 今後の実務者会議の活動について  
6. その他  
・ 「混合診療」について  
7. 次回実務者会議の開催について
- 【 病院医療の実態ワーキンググループ 】
- 第 1 回 平成 19 年 8 月 10 日 (金) 16:00~17:30  
(社) 全日本病院協会 6 F 中会議室
1. 議題  
(1) 各団体の病院経営に関する調査資料の説明  
(2) 病院共通の問題把握のためのアンケート調査について  
(3) その他
- 第 29 回 平成 19 年 12 月 12 日 (水) 13:30~15:30  
日本病院会 5 階 第 1・2 会議室
1. 日病協 代表者会議 報告  
2. 中医協 報告  
3. 当面の諸問題について  
○ 後期高齢者医療制度と慢性期医療の方向性  
高齢者医療のあり方に関するWG座長 安藤 高朗  
4. 入院医療の看護師配置基準について  
5. その他  
6. 次回実務者会議の開催について
- 第 2 回 平成 19 年 9 月 14 日 (金) 18:00~20:00  
(社) 全日本病院協会 6 F 大会議室
1. 議題  
(1) 「病院経営の現状調査」調査結果について  
(2) 各団体の病院経営に関する調査の要約について  
(3) その他

## 【入院医療の看護配置基準を検討するワーキンググループ】

第1回 平成19年11月22日(木)

飯田橋レインボービル

## 1. 議題

- (1) ワーキンググループの検討テーマについて
- (2) 今後の日程について
- (3) その他

第2回 平成19年12月11日(火) 14:00~16:00

アルカディア市ヶ谷

## 1. 議題

- (1) ワーキンググループ要望書案について
- (2) その他

## 12. 外部委託事業

- (1) 「平成19年度 サービス産業人材育成事業(医療機関トップマネジメント教育ケーススタディ教材開発プロジェクト)に関する委託業務」<経済産業省委託事業>

「医療経営人材育成事業」の教育プログラムの更なる充実と発展を図るべく、民間の医療機関経営者の視点から、病院の経営改善にあたって有効と考えられる経営手法についてのケーススタディ教材の開発を行うことを目的として、経済産業省から本事業を受託した。

ケーステーマとして選定した、①「診療科別管理会計」、②「バランスト・スコアカード(BSC)」の2つの経営手法の導入について、対象病院における有効性の実証を行い、その内容をケーススタディ教材としてまとめ、特に医療の現場が求めている課題解決方法の実例の提示を行った。

なお、開発したケーススタディ教材は、平成20年度に当協会の「医療機関トップマネジメント研修」で利用する予定。

- (2) 「病院における施設・設備管理の導入による経営効率の改善—とくに、環境・省エネルギーへの配慮—」事業(平成19年度サービス産業生産性向上支援調査事業(サービスプロセス改善事例開発分野))に関する委託業務<経済産業省委託事業>

医療機関において、総合的質経営(TQM)の考えに基づいた施設・設備管理(FM)の手法を導入し、療養環境・勤務環境・省エネルギーに焦点を当てた、病院経営効率の改善事例を作成するため、(財)東京都医療保健協会練馬総合病院を対象に以下を実施した。

- 品質機能展開(QFD)を用いた顧客要求調査
- 対象医療機関における設備、機器(ME, 情報機器)の所在管理による業務効率化
- 業務フローモデルの作成・分析
- 内部・外部顧客要求の把握(職員アンケート、患者アンケートの実施)
- 施設設備評価基準・評価表の作成
- 事業運営委員会開催

## (3) 「平成 19 年度 短時間正社員制度導入推進事業委託費」〈厚生労働省委託事業〉

## 1) 事業の目的

短時間正社員制度は、医療機関における深刻な人材不足を解決する一方策として期待されるが、同制度を導入するうえで解決すべき課題は多い。そこで当事業では、事務長・看護部門長研修会受講者を対象としたアンケート調査を実施し、短時間正社員制度に対する認識と実態を明らかにする。次に、モデル病院において試行的に導入し、会員病院を対象にセミナーを開催して普及啓発活動を行い、医療機関経営の安定化に資することを目的とした。

## 2) 事業の実施期間

平成 19 年 11 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日

## 3) 事業の概要

- ①事業の内容事業運営委員会の実施
- ②ニーズ・実態調査
- ③モデル病院による制度導入
- ④セミナーの開催
- ⑤個別相談会の開催
- ⑥啓蒙資料の作成
- ⑦事業報告書の作成

## 4) 短時間正職員制度推進セミナーについて

全日病会員に向けた啓蒙活動の一環として、セミナーの開催を企画した。

## 5) 個別相談会について

実際に制度の導入を検討している。もしくは、検討を予定している医療機関に向けて、制度導入に関する各種相談ができる個別相談会を開催することとし、就業規則の専門家である社会保険労務士がその場で質疑応答を行う方式で企画した。

## 6) 各種製作物について

- 短時間正職員募集用リーフレット雛形の作成  
各病院が短時間正職員の募集を行う際に作成する短時間正職員制度を理解を進める資料の雛形を作成することとした。
- 短時間正職員募集用チラシ（雛形）  
各病院が短時間正職員の募集を行う際に作成する募集用チラシ見本を作成することとした。
- 事業報告書を作成し、厚生労働省へ納品した。

## 7) 委員会の活動実施状況

## ①運営委員会

下記のとおり、計 3 回開催した。

## ○第一回運営委員会

- a. 日 時 平成 19 年 11 月 16 日（金）  
16:30～17:30
- b. 場 所 全日本病院協会 7F 会議室
- c. 議 題 ①第 1 回ワーキングチーム議事内容について  
②事業の推進スケジュールについて  
③実態調査アンケート案について  
④モデル病院における推進について

## ○第二回運営委員会

- a. 日 時 平成 19 年 12 月 21 日（金）  
16:30～17:30
- b. 場 所 全日本病院協会 7F 会議室
- c. 議 題 ①モデル病院における推進について  
・採用チラシの案について  
・啓蒙用パンフの案について  
・短時間正職員就業規則  
(寿康会病院)  
・就業規則比較表（永生病院）  
②アンケートの実施について  
・アンケート実施計画について  
・アンケート質問用紙について  
③報告書目次及び執筆担当について  
・報告書目次案について  
④事業推進スケジュールの確認

## ○第三回運営委員会

- a. 日 時 平成 20 年 3 月 14 日（金）  
16:30～17:30
- b. 場 所 全日本病院協会 7F 会議室
- c. 議 題 ①短時間正職員制度アンケート集計  
・アンケート仮集計資料  
②短時間正職員制度セミナーについて  
・開催次第について  
・準備状況について  
③モデル病院進捗状況報告  
・モデル病院の進捗状況について  
④報告書執筆状況について  
・報告書執筆スケジュールについて

## ②ワーキングチーム

下記のとおり、ワーキングチームとして3回、チラシ及びリーフレットのデザインを検討するためにメンバーを絞って臨時で1回の計4回開催した。

## ○第1回ワーキングチーム

- a. 日 時 平成 19 年 11 月 14 日 (水)  
16:00～18:00
- b. 場 所 全日病 6 F 会議室
- c. 議題 ①事業の推進について
- ・スケジュールについて
  - ・推進体制について
  - ・報告書の内容について
- ②実態調査アンケート案について
- ・アンケート調査用紙について
- ③モデル病院における推進について
- ・モデル病院における制度導入について

## ○第1回臨時ワーキングチーム

- a. 日 時 平成 19 年 11 月 30 日 (金)  
13:00～14:10
- b. 場 所 全日本病院協会 7 F 会議室
- c. 議 題 ①病院向け募集チラシのデザインについて
- ②啓蒙用パンフレットのデザインについて

## ○第2回ワーキングチーム

- a. 日 時 平成 19 年 12 月 12 日 (水)  
15:00～17:00
- b. 場 所 全日病 7 F 会議室
- c. 議 題 ①事業推進スケジュールの確認
- ②モデル病院の推進について
- ・モデル病院における採用方法
  - ・採用チラシの案について
- ③アンケートの実施について
- ・アンケート実施方法について
  - ・アンケート質問項目について
- ④報告書の執筆担当について

## ○第3回ワーキングチーム

- a. 日 時 平成 20 年 2 月 15 日 (金)  
13:00～14:30
- b. 場 所 全日本病院協会 7 F 会議室

c. 議 題 ①短時間正職員制度アンケート  
集計報告

②モデル病院進捗状況報告  
(永生病院、寿康会病院)

③短時間正職員制度セミナー  
開催 (案) について

## 8)短時間正職員制度セミナー

開催日 平成 20 年 3 月 27 日 (木)  
17:00～19:00

場 所 御茶ノ水セントラルビル ホール 5 B  
参加者 78 名

## 9)個別相談会

開催日 平成 20 年 3 月 27 日 (木)  
19:00～20:00

場 所 御茶ノ水セントラルビル ホール 5 B  
※セミナー終了後、同会場にて開催した  
相談者 5 病院

# 第1 一般会計

## 1 収支計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額 (a)	決算額 (b)	増減額 (c)=(b)-(a)	備 考
I 収入の部				
1 会費収入	207,488,000	208,712,000	1,224,000	
正会員会費収入	198,688,000	200,312,000	1,624,000	19年度予算2,208人 19年度実績4月2,190人→3月 2,249人
賛助会員会費収入	8,800,000	8,400,000	△ 400,000	
2 事業収入	149,140,000	262,313,794	113,173,794	
研修事業収入	107,060,000	186,781,241	79,721,241	健診・指導研修7300万増、 医療安全講習430万増
医療事務技能 審査事業収入	26,250,000	23,422,350	△ 2,827,650	受験者減による減少 19年度予算50,000人→実績 44,614人
人間ドック病院 指定事業収入	15,830,000	16,137,500	307,500	
経産省受託事業収入	0	26,178,387	26,178,387	サ・ヒ・ス生産性向上支援関係1,200 万 サ・ヒ・ス産業人材育成事業1,400万
厚労省受託収入		9,794,316	9,794,316	短時間正職員制度導入推進事業
3 助成金収入	2,000,000	1,344,150	△ 655,850	
助成金収入	2,000,000	1,344,150	△ 655,850	
4 負担金収入	10,247,000	10,513,635	266,635	
負担金収入	10,247,000	10,513,635	266,635	
5 寄付金収入	15,200,000	14,910,000	△ 290,000	
寄付金収入	15,200,000	14,910,000	△ 290,000	
6 雑収入	5,448,000	10,713,149	5,265,149	
受取利息	10,000	319,777	309,777	
その他雑収入	5,438,000	10,393,372	4,955,372	四病協 分担金受入317万、あり方 報告書37万、医療安全DVD146万
7 繰入金収入	400,000	700,000	300,000	
特別会計 繰入金収入	400,000	700,000	300,000	生命保険共済特別会計30万増
8 特定資産戻り収入	0	5,000,000	5,000,000	
敷金戻り収入	0	5,000,000	5,000,000	敷金23ヶ月→8ヶ月
当期収入合計 (A)	389,923,000	514,206,728	124,283,728	
前期繰越収支差額	134,779,875	146,664,598	11,884,723	
収入合計 (B)	524,702,875	660,871,326	136,168,451	



科 目	予算額 (a)	決算額 (b)	増減額 (c)=(b)-(a)	備 考
II 支出の部				
1 事業費	269,316,000	394,975,917	125,659,917	
臨時雇賃金	100,000	0	△ 100,000	
福利厚生費	450,000	274,600	△ 175,400	
会議費	3,300,000	8,248,875	4,948,875	医療安全研修200万増 特定健診指導研修300万増
旅費交通費	38,257,000	62,572,702	24,315,702	各委員会等委員増、出席率増 3委託費関係旅費、新規研修会旅費
通信運搬費	17,342,000	21,357,145	4,015,145	全日病メール発送費、Fax同報付メール
消耗什器備品費	500,000	1,333,455	833,455	
消耗品費	1,300,000	2,028,729	728,729	
印刷製本費	27,920,000	50,338,205	22,418,205	特定健診1,860万増等
賃借料	29,910,000	41,751,701	11,841,701	特定健診1,000万増等
諸謝金	17,090,000	31,274,247	14,184,247	特定健診640万増 経産省委託費関係330万等
負担金支出	5,836,000	8,890,042	3,054,042	IQIP事業340万増
助成金支出	30,722,000	28,594,000	△ 2,128,000	
委託費	91,361,000	131,309,475	39,948,475	経産省委託事業1,300万、医療の 質500万増、医療安全700万増、特 定健診1,500万増
渉外費	3,728,000	5,243,004	1,515,004	
雑費	1,500,000	1,624,937	124,937	
租税公課	0	134,800	134,800	
2 管理費	143,160,000	139,072,900	△ 4,087,100	
給料手当	64,853,000	60,732,588	△ 4,120,412	職員退職による減1名
福利厚生費	9,300,000	9,562,267	262,267	
会議費	1,070,000	790,381	△ 279,619	
旅費交通費	20,616,000	22,140,040	1,524,040	
通信運搬費	800,000	346,065	△ 453,935	
消耗什器備品費	300,000	0	△ 300,000	
消耗品費	100,000	95,929	△ 4,071	
印刷製本費	2,700,000	3,789,078	1,089,078	
光熱水料費	1,117,000	1,667,988	550,988	
賃借料	31,183,000	32,626,347	1,443,347	
諸謝金	1,893,000	3,177,586	1,284,586	
租税公課	4,000,000	3,245,100	△ 754,900	
雑費	528,000	899,531	371,531	
減価償却費	2,000,000	0	△ 2,000,000	財務諸表組替えによる変更
退職与引当資産評価損	2,700,000	0	△ 2,700,000	財務諸表組替えによる変更

科 目	予算額 (a)	決算額 (b)	増減額 (c)=(b)-(a)	備 考
3 固定資産取得支出	1,300,000	780,560	△ 519,440	
什器備品取得支出	1,300,000	280,560	△ 1,019,440	
保 証 金 支 出	0	500,000	500,000	
4 特定預金支出	0	0	0	
基本財産積立預金支出	0	0	0	
5 予 備 費	3,000,000	0	△ 3,000,000	
予 備 費	3,000,000	0	△ 3,000,000	
当期支出合計(C)	416,776,000	534,829,377	118,053,377	
当期収支差額(A)-(C)	△26,853,000	△20,622,649	6,230,351	予算費△600万縮減
次期繰越収支差額(B)-(C)	107,926,875	126,041,949	18,115,074	
支 出 計	524,702,875	660,871,326	136,168,451	

2 正味財産増減計算書  
平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 経常増減の部</b>			
1 経常収益			
受取会費	208,712,000		
事業収益	262,313,794		
受取助成金	1,344,150		
受取負担金	10,513,635		
受取寄付金	14,910,000		
受取利息	822,506		
雑収益	10,393,372		
繰入金収入	700,000		
経常収益計		509,709,457	
2 経常費用			
事業費	394,975,917		
管理費	139,075,945		
{ 減価償却費 }	2,182,535		
{ 退職金 }	927,855		
経常費用計		537,162,252	
当期経常増減額			△ 27,452,795
<b>II 経常外増減の部</b>			
1 経常外収益			
退職給付引当資産評価益	894,795		
経常外収益計		894,795	
2 経常外費用			
退職給付引当資産評価損	1,702		
経常外費用計		1,702	
当期経常外増減額			893,093
当期正味財産増減額			△ 26,559,702
正味財産期首残高			431,747,796
正味財産期末残高			405,188,094
<b>III 正味財産期末残高</b>			405,188,094

### 3 貸借対照表

平成20年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金	額
I 資産の部		
1 流動資産		
現 金	958,746	
預 金	85,983,555	
未 収 金	37,599,328	
前 払 金	13,000,000	
流動資産合計		137,541,629
2 固定資産		
基本財産		
預 金	247,290,774	
基本財産合計	247,290,774	
その他の固定資産		
什 器 備 品	2,203,261	
付 属 設 備	2,948,042	
電 話 加 入 権	625,055	
ソ フ ト ウ ェ ア	100,213	
退職給与引当預金	17,438,272	
事務所敷金	25,478,800	
保証金・予納金	500,000	
その他の固定資産合計	49,293,643	
固定資産合計		296,584,417
資 産 合 計		434,126,046
II 負債の部		
1 流動負債		
未 払 金	9,373,425	
預 り 金	2,126,255	
流動負債合計		11,499,680
2 固定負債		
退職給与引当金	17,438,272	
固定負債合計		17,438,272
負 債 合 計		28,937,952
III 正味財産の部		
正 味 財 産		405,188,094
(うち基本金への充当額)		( 247,290,774)
(うち特定資産への充当額)		(17,438,272)
負債及び正味財産合計		434,126,046

## 4 財 産 目 録

平成20年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
(1) 現金手許保有高	958,746		
普通預金 みずほ銀行九段支店	82,855,672		
郵便振替 東京地方貯金局	3,127,883		
未収金 経産省(ナニホ産業)	26,178,387		
未収金 厚労省(短時間正社員)	9,794,316		
未収金 (医)明和病院	1,120,000		
未収金 全日病厚生会	506,625		
(2) 前払金 第50回全日病学会	13,000,000		
流動資産合計		137,541,629	
<b>2 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
定期預金 みずほ銀行九段支店	76,000,000		
三井住友神田支店	70,000,000		
普通預金 みずほ銀行九段支店	1,380,774		
利付国債 みずほインバスターズ証券	59,946,000		
野村證券(株)	39,964,000		
基本財産合計	247,290,774		
(2) その他の固定資産			
什器備品 パソコン・サーバー	1,392,598		
テレビ・ビデオカメラ	220,020		
データファイル書庫	275,470		
シュレッダー	35,673		
デスク・チェア	279,500		
付属設備 エアコンディショナー	1,072,833		
エントランスドア	246,717		
OA化設備工事	1,346,093		
トイレ工事	282,399		
	100,213		
電話加入権	625,055		
退職給与引当預金			
普通預金 みずほ銀行九段支店	17,438,272		
敷金(有)原島不動産他	25,478,800		
予納金 東京四社営業委員会	500,000		
その他固定資産合計	49,293,643		
固定資産合計		296,584,417	
資産合計			434,126,046
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金 (株)リカアパートナーズ	9,373,425		
預り金 源泉所得税・保険料等	2,126,255		
流動負債合計		11,499,680	
<b>2 固定負債</b>			
退職給与引当金	17,438,272		
固定負債合計		17,438,272	
負債合計			28,937,952
正味財産			405,188,094

## 第2 生命保険共済事業特別会計

### 1 収支計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額 (a)	決算額 (b)	差引差額 (c)=(b)-(a)	備 考
<b>I 収入の部</b>				
1 事業収入	80,440,000	55,630,436	△ 24,809,564	
制度運営費収入	1,640,000	1,577,450	△ 62,550	保険金額10,000円につき0.1円
事務費収入	1,820,000	1,702,659	△ 117,341	保険料の3%
預り配当収入	14,340,000	0	△ 14,340,000	配当金還元がなかったため
受入保険料収入	57,420,000	49,079,729	△ 8,340,271	加入者数が減少したため 予3600名→実 3300名
未収保険料収入	5,220,000	3,270,598	△ 1,949,402	
2 雑収入	30,000	18,039	△ 11,961	
受取利息	10,000	18,039	8,039	
雑収入	20,000	0	△ 20,000	
当期収入合計(A)	80,470,000	55,648,475	△ 24,821,525	
前期繰越収支差額	5,000,000	8,072,983	3,072,983	
収入合計(B)	85,470,000	63,721,458	△ 21,748,542	
<b>II 支出の部</b>				
1 事業費	79,846,000	54,083,678	△ 25,762,322	
諸謝金	200,000	73,500	△ 126,500	
租税公課	250,000	115,100	△ 134,900	
振込手数料	250,000	24,570	△ 225,430	
代行手数料	1,500,000	948,089	△ 551,911	
事務用品費	50,000	42,618	△ 7,382	
預り配当支出	14,340,000	0	△ 14,340,000	配当金還元がなかったため
未払病院手数料支出	616,000	529,474	△ 86,526	
受入保険料支出	57,420,000	49,079,729	△ 8,340,271	加入者数が減少したため 予3600名→実 3300名
未払保険料支出	5,220,000	3,270,598	△ 1,949,402	
2 繰入金支出	400,000	700,000	300,000	
繰入金支出	400,000	700,000	300,000	一般会計への繰入
3 その他の支出	151,200	431,200	280,000	
法人税等	151,200	431,200	280,000	
当期支出合計(C)	80,397,200	55,214,878	△ 25,182,322	
当期収支差額(A)-(C)	72,800	433,597	360,797	
次期繰越収支差額(B)-(C)	5,072,800	8,506,580	3,433,780	
支出合計	85,470,000	63,721,458	△ 21,748,542	

## 2 正味財産増減計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常増減の部		
1 経常収益		
制度運営収入	1,577,450	
事務費収入	1,702,659	
預り配当収入	0	
受入保険料収入	49,079,729	
未払保険料収入	3,270,598	
雑収益	18,039	
経常収益計		55,648,475
2 経常費用		
事業費	54,083,678	
経常費用計		54,083,678
当期経常増減額		1,564,797
3 繰入金支出		
一般会計繰入金		700,000
4 その他支出		
法人税等	431,200	431,200
当期正味財産増減額		433,597
正味財産期首残高		8,072,983
正味財産期末残高		8,506,580
III 正味財産期末残高		8,506,580

### 3 貸借対照表

平成20年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
流動資産		
預 金	9,236,690	
その他流動資産		
未収事務費収入	106,374	
未収制度運営費収入	124,190	
未収保険料	3,270,598	
その他流動資産合計	3,501,162	
流動資産合計		12,737,852
資産合計		12,737,852
II 負債の部		
流動負債		
未払法人税等	431,200	
未払病院手数料	529,474	
未払保険料	3,270,598	
流動負債合計		4,231,272
負債合計		4,231,272
III 正味財産の部		
正味財産		8,506,580
(うち基本金)		( 0)
(うち当期正味財産増加額)		( 433,597)
負債及び正味財産合計		12,737,852



## 4 財 産 目 録

平成20年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資 産 の 部 流 動 資 産 普通預金 三菱東京UFJ銀行神保町支店 そ の 他 流 動 資 産 未 収 事 務 費 収 入 未 収 制 度 運 営 費 収 入 未 収 保 険 料 流 動 資 産 合 計 資 産 合 計	9,236,690           106,374 124,190 3,270,598 ----- ----- -----	-----           ----- ----- -----	-----           ----- ----- -----
II 負 債 の 部 流 動 負 債 未 払 法 人 税 等 未 払 病 院 手 数 料 未 払 保 険 料 流 動 負 債 合 計 負 債 合 計  正 味 財 産	431,200 529,474 3,270,598 ----- ----- -----	-----           ----- ----- -----	-----           ----- ----- -----

### 第3 総括表

#### 1 収支計算書総括表

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	合 計	一般会計	生命保険共済事業 特別会計
<b>I 収入の部</b>			
1 会 費 収 入	208,712,000	208,712,000	
2 事 業 収 入	317,944,230	262,313,794	55,630,436
3 助 成 金 収 入	1,344,150	1,344,150	
4 負 担 金 収 入	10,513,635	10,513,635	
5 寄 付 金 収 入	14,910,000	14,910,000	
6 雑 収 入	10,731,188	10,713,149	18,039
7 繰 入 金 収 入	700,000	700,000	
8 特定資産戻り収入	5,000,000	5,000,000	
当期収入合計 (A)	569,855,203	514,206,728	55,648,475
前期繰越収支差額	154,737,581	146,664,598	8,072,983
収 入 合 計 (B)	724,592,784	660,871,326	63,721,458
<b>II 支出の部</b>			
1 事 業 費	449,059,595	394,975,917	54,083,678
2 管 理 費	139,072,900	139,072,900	
3 固定資産取得支出	780,560	780,560	
4 特定預金支出	0		
5 繰 入 金 支 出	700,000		700,000
6 その他支出	431,200		431,200
当期支出合計 (C)	590,044,255	534,829,377	55,214,878
当期収支差額 (A)-(C)	△ 20,189,052	△ 20,622,649	433,597
次期繰越収支差額(B)-(C)	134,548,529	126,041,949	8,506,580
支 出 合 計	724,592,784	660,871,326	63,721,458

2 正味財産増減計算書総括表  
平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

(単位：円)

科 目	合 計	一般会計	生命保険共済事業 特別会計
I 経常増減の部			
1 経常収益	565,357,932	509,709,457	55,648,475
2 経常費用	591,245,930	537,162,252	54,083,678
当期経常増減額	△ 25,887,998	△ 27,452,795	1,564,797
II 経常外増減の部			
1 経常外収益	894,795	894,795	
2 経常外費用	1,702	1,702	
当期経常外増減額	893,093	893,093	
III 繰入金支出	700,000	0	700,000
IV その他支出	431,200	0	431,200
当期正味財産増減額	△ 26,126,105	△ 26,559,702	433,597
正味財産期首残高	439,820,779	431,747,796	8,072,983
正味財産期末残高	146,048,209	137,541,629	8,506,580
V 正味財産期末残高	146,048,209	137,541,629	8,506,580

3 貸借対照表総括表

平成20年3月31日現在

(単位：円)

科 目	合 計	一般会計	生命保険共済事業 特別会計
I 資産の部			
1 流動資産	150,279,481	137,541,629	12,737,852
2 固定資産	296,584,417	296,584,417	0
資産合計	446,863,898	434,126,046	12,737,852
II 負債の部			
1 流動負債	15,730,952	11,499,680	4,231,272
2 固定負債	17,438,272	17,438,272	0
負債合計	33,169,224	28,937,952	4,231,272
III 正味財産の部			
正味財産	413,694,674	405,188,094	8,506,580
負債及び正味財産合計	446,863,898	434,126,046	12,737,852